

# 三菱重工

## 設備用パッケージエアコン（R410A対応）

### 取扱説明書

#### 空冷ヒートポンプ形

##### 標準タイプ

##### 〈床置形〉

ASVP670HA1  
ASVP800HA1  
ASVP1120HA1  
ASVP1400HA1  
ASVP1600HA1

#### もくじ



	ページ
安全のために必ず守ること	1～3
各部の名称とはたらき	4～6
運転のしかた	7～24
データモニタリング機能	25～27
その他	28～31
お手入れのしかた	32～33
長期間ご使用にならないとき	34
「故障かな？」と思ったら	35～36
保証とアフターサービス	37～38
移設・工事・点検について	38
仕 様	39

このたびは三菱重工パッケージエアコンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

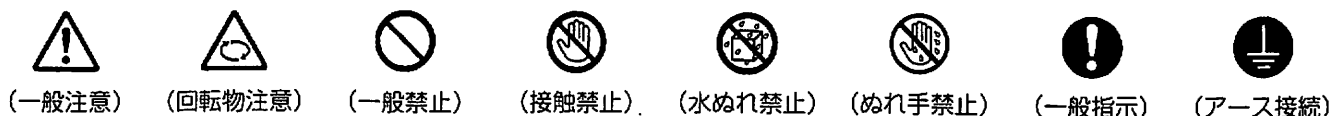
- ご使用の前に、正しく安全にお使いいただくため、必ずこの説明書をお読みください。
- お読みになったあとは、『据付工事説明書』とともに、お使いになる方がいつでも見られるところに保管してください。
- 保証書は、『お買い上げ日・販売店名』などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。
- お使いになる方が変わる場合、本書と『据付工事説明書』『保証書』をお渡しください。
- お客さまご自身では、据付け・移設をしないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- 受注仕様としてお買い求めいただいた製品につきましては、本書の表現が製品と一部異なる場合があります。

# 安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、据付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 <b>警告</b>	取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度
 <b>注意</b>	取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負うことが想定されるか、または、物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

電気配線工事は「第一種電気工事士」の資格のある者が行うこと。  
気密試験は「冷凍装置検査員」の資格のある者が行うこと。

## 警告

### ◎据付工事をするときに

販売店または専門業者が据付工事説明書に従って据付工事を行うこと。



指示を実行

- 不備がある場合、冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。

### ◎配管工事をするときに

冷媒回路内に、指定の冷媒（R410A）以外の物質（空気など）を混入しないこと。



混入禁止

- 異常な圧力上昇による破裂・爆発のおそれあり。

冷媒が漏れていないことを確認すること。



指示を実行

- 冷媒が漏れると、酸素欠乏のおそれあり。
- 冷媒が火気に触れると、有毒ガスが発生するおそれあり。

### ◎電気工事をするときに

C・D種接地工事（アース工事）は第一種電気工事士の資格のある電気工事業者が行うこと。



アース接続

- アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線などに接続しないこと。（ガス管にアースすると、ガス漏れ時に爆発・引火の可能性があります。）
- アースに不備がある場合、ノイズによるユニットの誤作動・感電・発煙・火災のおそれあり。
- 他の機器アースとの共用・共締めは行わないこと。機器誤動作の原因になるおそれあり。

### ◎一般注意

空気の吹出口や吸込口に指や棒などを入れないこと。



回転物注意

- ファンにより、けがのおそれあり。

特殊環境では、使用しないこと。



使用禁止

- 油・蒸気・有機溶剤・腐食ガス（アンモニア・硫黄化合物・酸など）の多いところや、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーなどを頻繁に使うところで使用すると、著しい性能の低下・腐食による冷媒漏れ・水漏れ・感電・故障・発煙・火災のおそれあり。

ユニットを水・液体などで洗わないこと。

- 感電・火災・故障のおそれあり。



水ぬれ禁止

冷媒が漏れた場合の限界濃度対策を行うこと。

- 酸素欠乏のおそれあり。
- 限界濃度を超えない対策について、弊社代理店と相談して据付けること。
- ガス漏れ検知器の設置をすすめます。



指示を実行

異常時（こげ臭いなど）や不具合が発生した場合、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- 異常のまま運転を続けると、故障や火災・感電のおそれあり。
- お買い上げの販売店またはお客様相談窓口にご連絡ください。



指示を実行

加湿器・暖房用電気ヒーターなどは販売店または専門業者が当社指定の別売品を取付けること。

- 不備がある場合、水漏れ・感電・火災のおそれあり。



指示を実行

## ◎移設・修理をするときに

移設・分解・修理をする場合、販売店または専門業者に依頼すること。改造はしないこと。

- 不備がある場合、けが・冷媒漏れ・水漏れ・感電・火災のおそれあり。



禁止

## ⚠ 注意

## ◎据付工事をするときに

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところへ設置しないこと。

- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

長期使用で据付台などが傷んでいないか定期的に点検すること。

- 傷んだ状態で放置すると、ユニット転倒・落下のおそれあり。



指示を実行

濡れて困るものの上に据付けないこと。

- 湿度が80%を超える場合や、ドレン出口が詰まっている場合、室内ユニットから露が落ちるおそれあり。また、室外ユニットからもドレンが出るため、必要に応じ室外ユニットも集中排水工事をする。



据付禁止

## ◎配管工事をするときに

ドレン配管は断熱すること。

- 結露により、天井・床などが濡れるおそれあり。



指示を実行

販売店または専門業者が据付工事説明書に従ってドレン配管工事を行うこと。

- 水漏れにより家財が濡れるおそれあり。



指示を実行

## ◎電気工事をするときに

電源には必ず漏電遮断器を取付けること。

- 火災・感電のおそれあり。
- 漏電遮断器はユニット1台につき1個設置すること。



指示を実行

## ◎一般注意

掃除をする場合、電源スイッチを切ること。  
(電源プラグ付きの製品は、プラグを抜くこと。)

- ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



回転物注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻き込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

ユニットの上に乗らないこと。物を載せないこと。

- 落下・転倒・けがのおそれあり。



使用禁止

吹き出しの風が直接あたる所に動植物を置かないこと。

- 悪影響のおそれあり。



使用禁止

吹き出しの風が直接あたる所に燃焼器具を置かないこと。

- 燃焼器具が不完全燃焼を起こすおそれあり。



使用禁止

殺虫剤・可燃性スプレーなどを製品の近くに置いたり、直接吹きつけたりしないこと。

- 火災・変形のおそれあり。



使用禁止

食品・動植物・精密機器・美術品の保存など特殊用途には使用しないこと。

- 品質低下などのおそれあり。



使用禁止

長時間冷風を身体に直接当てたり、冷やし過ぎたりしないこと。

- 体調悪化や健康障害のおそれあり。



使用禁止

吹き出し風を身体に直接当てないこと。

- 体調悪化や健康障害、食品劣化のおそれあり。



使用禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

運転中および運転停止直後の冷媒配管・冷媒回路部品に素手で触れないこと。

- 流れる冷媒の状態により、低温または高温になっているため、素手で触れると凍傷・火傷のおそれあり。



接触禁止

水の入った容器を製品の上に載せないこと。

- 水がこぼれたとき、ショート・発火・感電のおそれあり。



水ぬれ禁止

濡れた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作しないこと。

- 火災・感電・故障のおそれあり。



ぬれ手禁止

ヒューズ交換の場合、指定容量のヒューズを使用すること。

- 針金や銅線を使用すると、火災のおそれあり。



指示実行

換気をよくすること。

- 燃焼器具を使用する場合、酸素欠乏のおそれあり。



指示実行

## お願い

エアフィルターを外した状態で運転しないでください。

- ユニット内部にゴミが詰まり、故障のおそれあり。

運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。

- 故障のおそれあり。シーズン中は電源を切らないこと。

吹出口・吸込口を塞がないでください。

- 風の流れを妨げた場合、能力低下・故障のおそれあり。

使用範囲を守ってください。

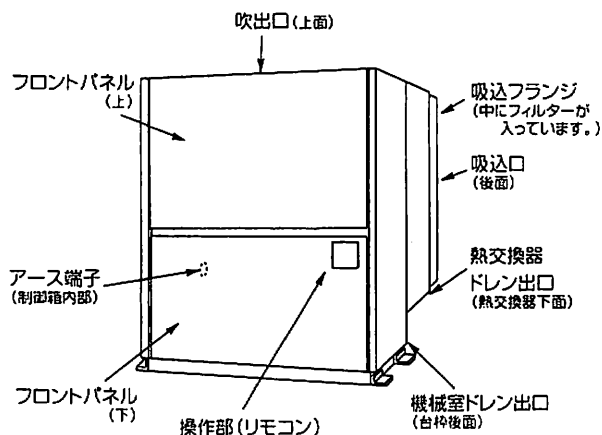
- 使用範囲を超えると、故障のおそれあり。

# 各部の名称とはたらき

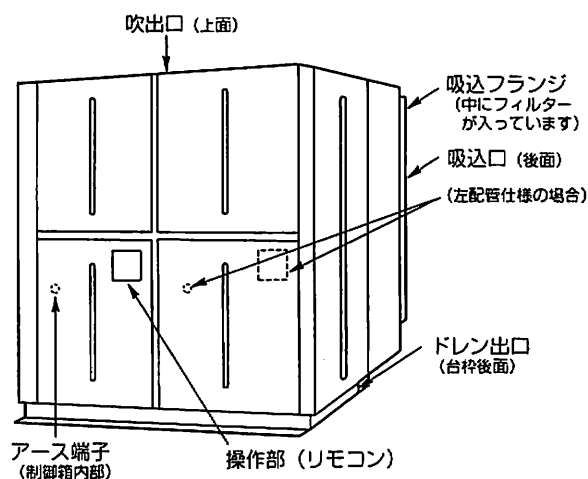
## 本体部分

### 室内ユニット

ASVP670HA1  
ASVP800HA1

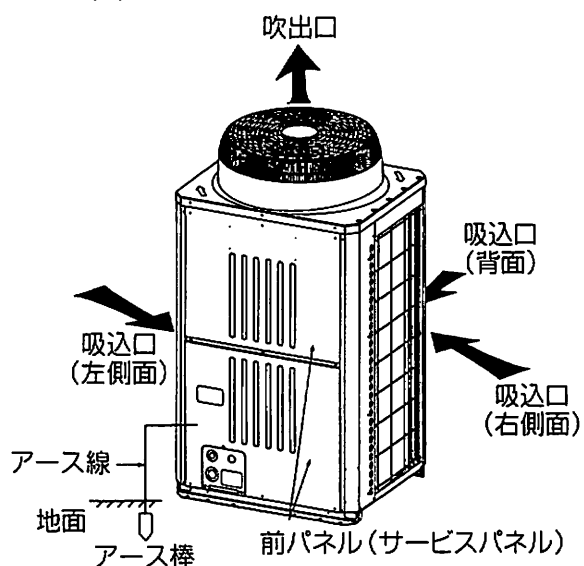


ASVP1120HA1  
ASVP1400HA1  
ASVP1600HA1

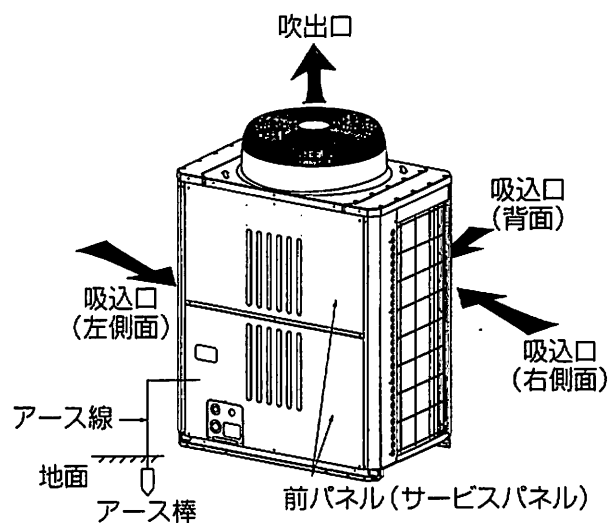


### 室外ユニット

AUCV(S)P280HA1  
AUCV(S)P335HA1  
AUCV(S)P400HA1



AUCV(S)P450HA1  
AUCV(S)P500HA1



## 操作部 (リモコン)

### 操作内容表示

運転モード等を表示します。  
※多言語対応

(説明のため全ての表示が  
点灯しています。)

### 集中管理中 表示

遠方発停入力で操作禁止さ  
れている場合に表示します。

### タイマー停止中 表示

タイマーの運転状態を  
表示します。

### 設定温度 表示

選択された設定温度を  
表示します。

### タイマー実行時間 表示

簡易タイマー、消忘タイマー運転時は、  
タイマー実行時間を表示します。

### センサー使用 表示

リモコンと室内ユニット、  
どちらかのセンサーを  
使用しているかを  
表示します。

### 操作制限 表示

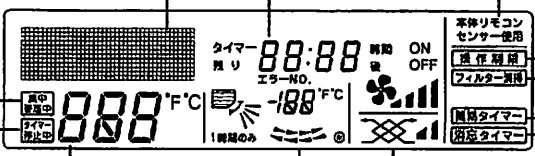
操作制限をしている場合、  
点灯表示します。

### フィルター清掃 表示

フィルターの清掃時期がくると  
表示します。

### タイマー機能 表示

タイマーが設定されている場合、  
その機能を表示します。



### 上下風向 表示

吹出しの風向を、印で  
表示します。

### 室温 表示

運転中の室温を表示します。

### ルーバー 表示

スイングルーバーの作動を  
表示します。  
停止の場合は表示しません。

### ◎ 表示

通電時、表示されます。

### 風速 表示

選択された風速を表示します。

### 換気 表示

換気運転時表示します。

## 表示部

### 設定温度ボタン

▽ 下げる ▲ 上げる

### タイマーメニュー(モニター/設定)ボタン

### 運転切換(戻る)ボタン

### 時間設定ボタン

▽ 戻す ▲ 進める

### タイマー入切ボタン

### 運転/停止ボタン

### 風速ボタン

### フィルター(←)ボタン

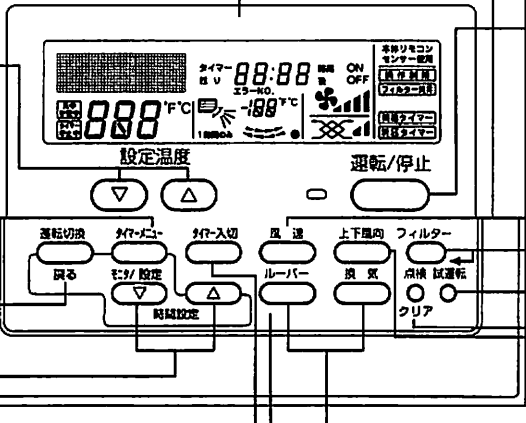
### 試運転ボタン

### 点検(クリア)ボタン

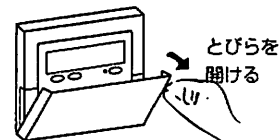
### 上下風向ボタン

### ルーバーボタン

### 換気ボタン



## 操作部



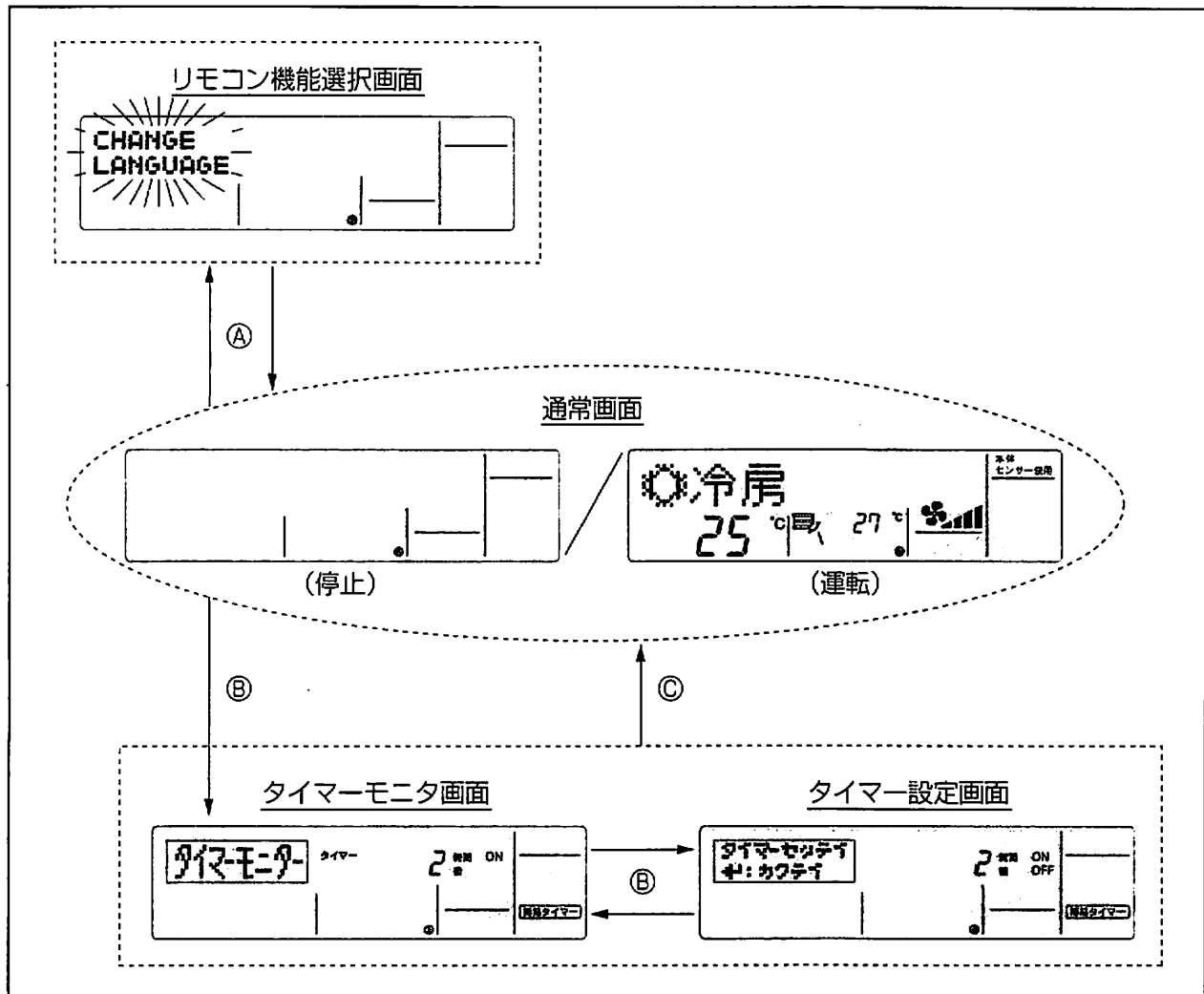
### お知らせ

- 操作ボタンを押してもその機能が室内ユニットに装備されていない場合には「無効ボタン」と点灯表示が出ます。

## リモコンの画面構成と遷移

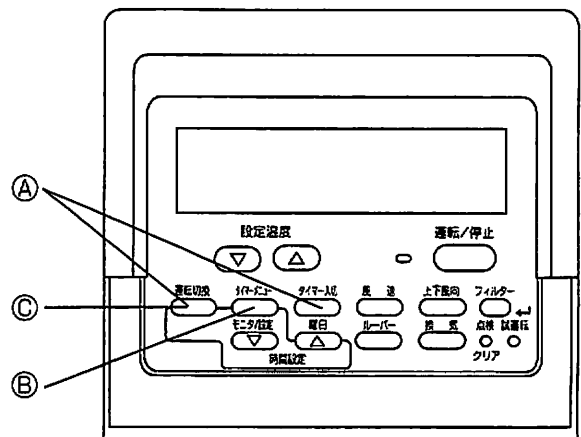
### 各画面の説明

- ・リモコン機能選択画面：タイマー機能、操作制限機能等を設定します。
- ・通常画面：空調機の運転状態を設定します。
- ・タイマーモニター画面：設定されているタイマー（簡易、消し忘れ）の動作内容を表示します。
- ・タイマー設定画面：タイマー（簡易、消し忘れ防止）の動作内容を設定します。



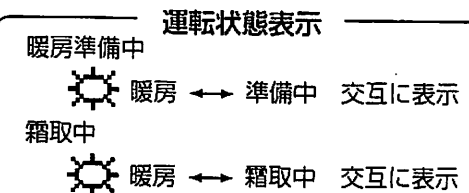
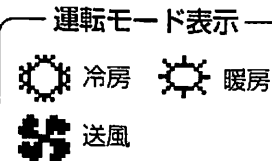
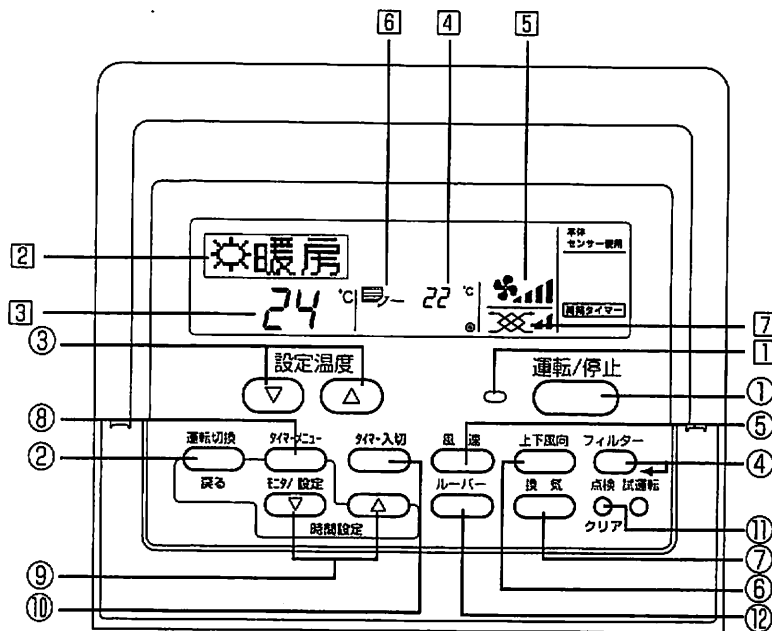
### 遷移のしかた

- ①：運転切換ボタンを押しながらタイマー入切ボタンの同時2秒押し
- ②：タイマーメニューボタン押し
- ③：運転切換（戻る）ボタン押し



# 運転のしかた

## (1) 運転／停止と運転モード、室温調節のしかた



### 運転を開始するとき

- (運転/停止) ボタン①を押す。
- 運転ランプ ① と表示部が点灯します。

**お知らせ** ●再運転は、下記運転内容となります。

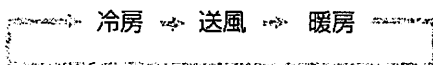
	リモコン設定内容
運転モード	前回運転モード
温度設定	前回設定温度

### 運転を停止するとき

- (運転/停止) ボタン①を押す。
- 運転ランプ ① と表示部が消えます。

### 運転モードを選ぶとき

- 運転中に (運転切替) ボタン②を押す。
- 1回押すごとに設定が切換わります。
- 運転モードが ② に表示されます。



### 設定温度を変えたいとき

- 室温を下げたいとき… (設定温度ボタン③)を押す。
- 室温を上げたいとき… (設定温度ボタン③)を押す。
- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 設定温度が ③ に表示されます。
- 設定できる指定温度は次のとおりです。

冷房運転	暖房運転	送風・換気
14~30℃	17~28℃	設定できません

- リモコン機能選択で温度範囲が制限されている場合、可変できる温度範囲が狭くなります。
- 範囲を超えて設定しようとした場合、“温度制限”が点滅表示され、制限中であることが表示されます。

### 室温表示

運転中の吸込温度が ④ に表示されます。

### お知らせ

- 表示範囲は8~39℃で、これを超える場合は8℃、または39℃で点滅します。
- 複数台の室内ユニットを操作する場合は、リモコンへの表示は、代表室内ユニット(親機)の内容が表示されます。
- 室温センサー位置は、“本体”と“リモコン”が選択できます。初期設定は、“本体”となっております。室温センサー位置を“リモコン”に変更される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
- リモコン機能選択で“室温表示なし”が選択されている場合は、室温は表示されません。



## (2) 風速・風向調節のしかた

### 風速を変えたいとき

- 本ユニットは風速調節機能はありません。  
1段階のみの固定です。  
(風速) ボタン⑤を押しても“無効ボタン”  
と点滅表示します。

### 風向を変えたいとき (手動)

#### 床置形の場合

- 別売プレナムチャンバー取付時のみ風向調節が可能です。  
P670, 800形
- 本ユニットの風向調節は手動で行います。  
上下方向：横ルーバーを手で上下に動かしてください。  
左右方向：縦ルーバーをプライヤー等で左右に動かしてください。  
※動かし過ぎると縦ルーバーの根元が破断する原因となります。  
できるだけ角度の変更は少なくしてください。

#### ご注意

ルーバーの角度を大きく変更しますと、冷暖房能力不足、結露などの原因となります。  
通常、水平・垂直を基準として上下、左右通常20°の範囲内でご使用ください。

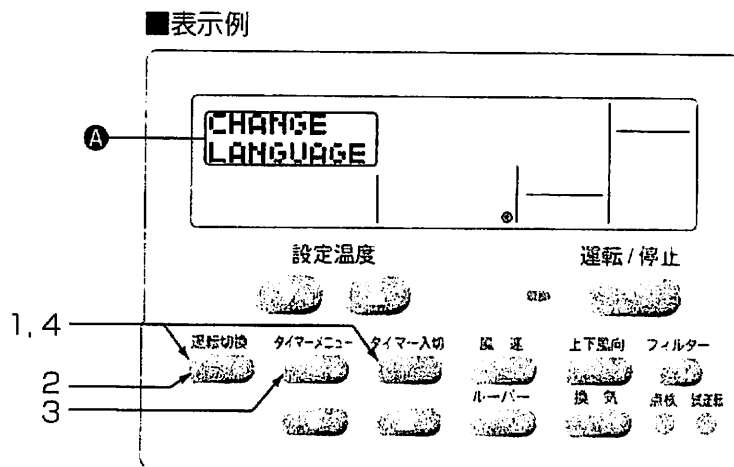
### (3) リモコンの機能選択のしかた

#### 言語表示切換のしかた

本設定により、ドット表示部に表示する言語を設定します。  
下記設定が可能です。

- ①日本語 (JP) (初期設定)    ②英語 (GB)    ③中国語 (CH)

表示する言語を切替える



1. (運転切替) ボタンを押しながら(タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。
2. (運転切替) ボタンで[表示A] CHANGE LANGUAGE を選定。  
[表示A] → CHANGE LANGUAGE → キノウ制限 → 基本キノウ → 表示切替
3. (タイマーメニュー) ボタンで、表示させる言語を選定。  
[表示A] → 日本語 LANGUAGE ニホンゴ(JP) → 英語 LANGUAGE ENGLISH(GB) → 中国語 LANGUAGE 中文(CH)
4. (運転切替) ボタンを押しながら(タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

表示例 (冷房運転) 日本語 ❶❷❸❹❺❻❼❽❾❿ ❶❷❸❹❺❻❼❽❾❿ ❶❷❸❹❺❻❼❽❾❿ ❶❷❸❹❺❻❼❽❾❿

#### 機能制限(操作ロック)のしかた

下記設定が可能です。

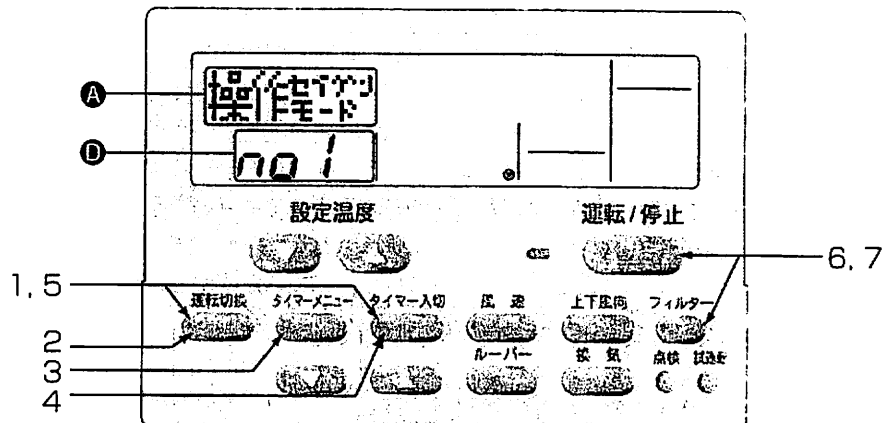
- ①no1 : 運転/停止ボタン以外操作ロック設定となります。  
②no2 : 全ボタン操作ロック設定となります。  
③OFF (初期設定値) : 操作ロック設定なしとなります。

※通常画面にて操作ロックを実行するには、上記設定後に通常画面にて実行操作  
(フィルター) ボタンを押しながら(運転/停止) ボタンを2秒間同時押し) が必要です。

※操作ロック設定されている場合は、[操作制限] が点灯表示されます。

## 操作ロックを設定するとき

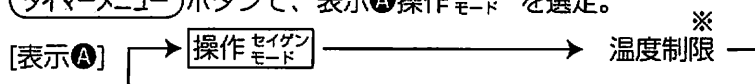
■表示例



1. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。
2. **運転切換** ボタンで表示 **A** キノウ制限を選定。

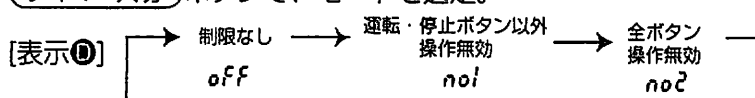


3. **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** 操作 **セイゲン** モードを選定。



※設定温度範囲で設定されているモードが表示されます。

4. **タイマー入切** ボタンで、モードを選定。



5. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

1～5の操作で設定した操作ロックの使用が可能となります。

有効にするには、引き続き、次項の操作を行ってください。

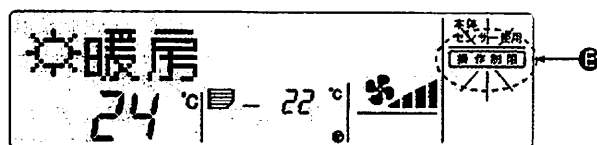
## 操作ロックを有効にするとき

6. **フィルター** ◀ ボタンを押しながら **運転/停止** ボタンを2秒間同時に押し、操作ロックを有効にする。

表示 **E** 操作制限 が点灯します。

※操作ロック中に、ロックされているボタンを操作したときは、表示 **E** 操作制限 が点滅表示します。

■操作ロック有効時の表示

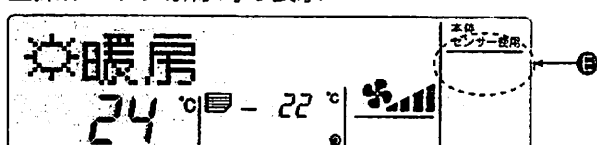


## 操作ロックを解除するとき

7. **フィルター** ◀ ボタンを押しながら **運転/停止** ボタンを2秒間同時に押します。

表示 **E** 操作制限 が消灯します。

■操作ロック解除時の表示



## 設定温度範囲制限のしかた

設定温度範囲を制限することができます。下記内容を切替えます。

- ① 冷房モード : 冷房モードでの設定温度範囲を変更します。
- ② 暖房モード : 暖房モードでの設定温度範囲を変更します。
- ③ OFF (初期設定値) : 温度範囲制限は実行されません。

※OFF以外が設定された場合、冷房・暖房の温度制限設定が同時に実行されます。

ただし、設定温度範囲が変更されていなければ制限は実行できません。

・設定温度▽ボタン、または設定温度△ボタンを押す毎に設定値がアップ、ダウンします。

・風速ボタンを押して上限値設定、下限値設定を選択を切替えます。選択された設定内容は点滅表示しており、この温度値を設定します。

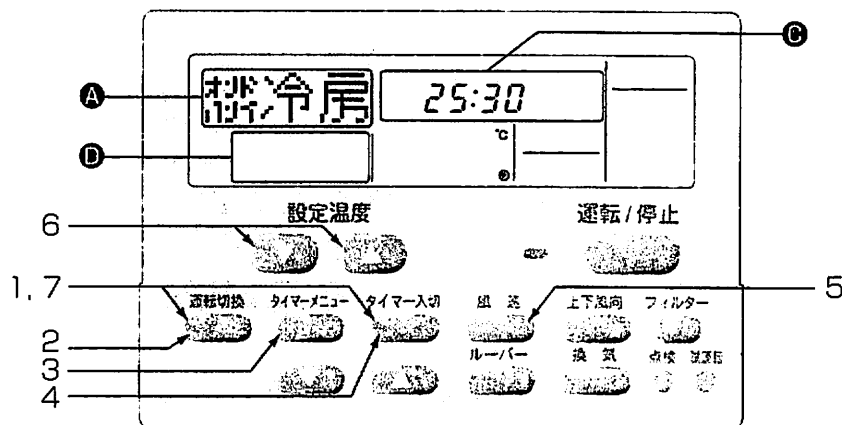
・設定範囲

冷房モード : 14℃～30℃

暖房モード : 17℃～28℃

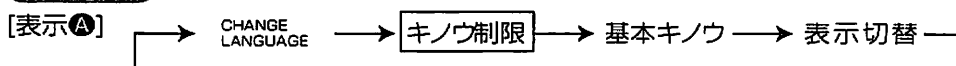
### 温度範囲を制限するとき

■表示例



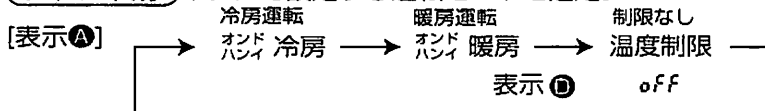
1. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。

2. **運転切換** ボタンで表示 **A** キノウ制限を選定。



3. **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** 温度制限\*を選定 ※前回設定変更されている時は4のいずれかの設定されているモードが表示されます。

4. **タイマー入切** ボタンで設定する運転モードを選定。

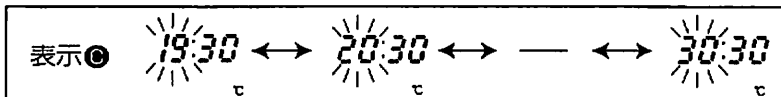


5. **風速** ボタンで下限値、上限値を選定。



6. 設定温度 **▽** **▲** ボタンで制限温度範囲を設定。

【下限値設定例】



7. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻り、設定完了。

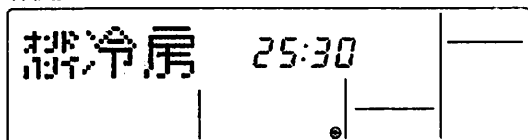
※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

※ 温度範囲制限中に、範囲外の設定温度にしようとしたとき、温度制限の表示が点滅します。

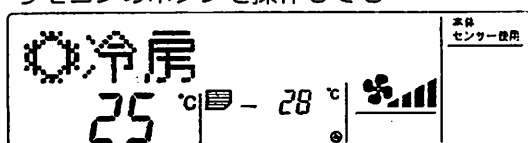
## ■設定温度範囲制限中の表示例

工場で従業員が勝手に設定温度を下げすぎる場合、例えば、冷房モードの設定温度範囲を25℃～30℃に設定します。

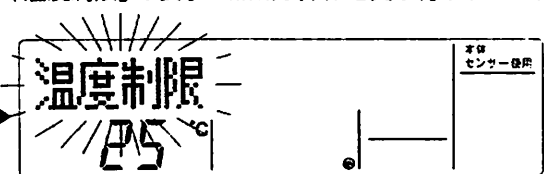
設定



暑い人が設定温度を24℃以下に下げようとリモコンのボタンを操作しても…



「温度制限」の表示が点滅し操作を受け付けません。



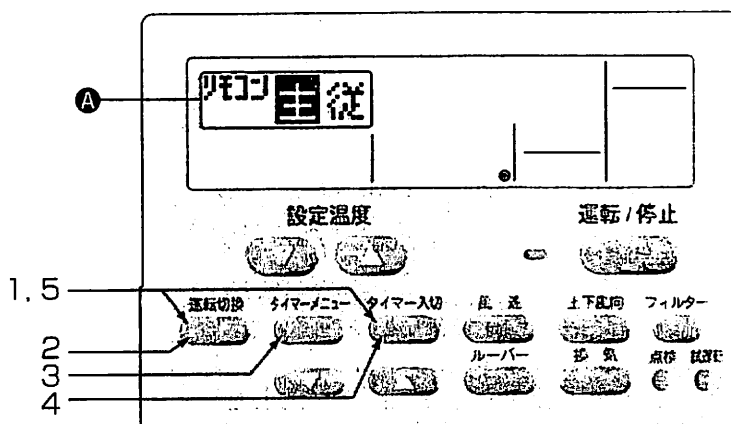
## リモコンの主従設定のしかた（2リモコン運転の場合）

2台のリモコンを接続する場合は、リモコンの主・従の設定が必要です。  
下記設定が可能です。

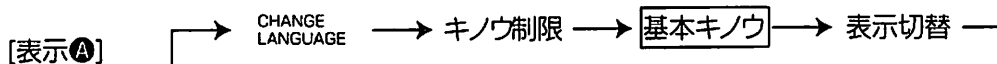
- ①主（初期設定）：主設定になります。
- ②従：従設定になります。

### リモコンの主従を切替える

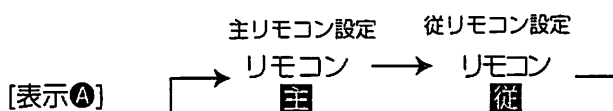
#### ■表示例



1. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替える。
2. **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



3. **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** リモコンを選定
4. **タイマー入切** ボタンで、表示 **A** リモコン主従を選定。



5. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

## タイマー機能設定のしかた

下記設定が可能です。

- ①タイマー消し忘れ防止 : 消し忘れタイマー使用可能となります。
- ②タイマー簡易（初期設定値） : 簡易タイマー使用可能となります。
- ③タイマー無効 : タイマー未使用設定となります。

※下記の場合、タイマー運転は実行されません。

「タイマー停止中」「異常中」「試運転中」「リモコン診断中」「機能選択中」「タイマー設定中」「集中管理中（運転／停止操作禁止）」

### 1. 消し忘れ防止タイマー

●消し忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過した時に自動的に空調機を停止させます。

●消し忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30分～4時間です。設定時間は、30分単位です。

※リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定（初期設定）となっています。

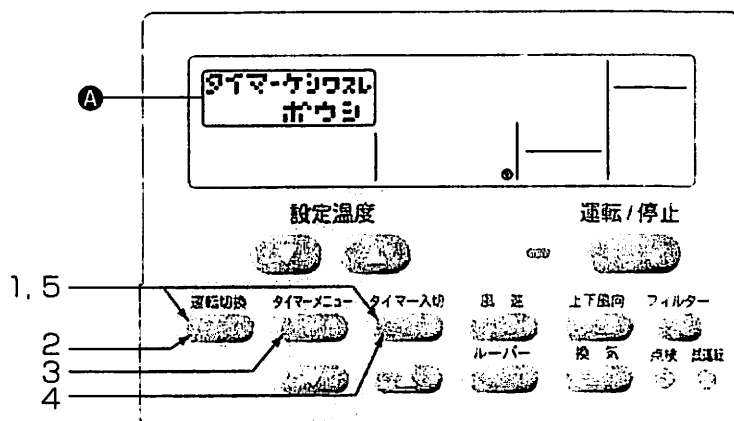
消し忘れ防止タイマーをご使用になる場合は、リモコンの機能選択でタイマー機能選択を消し忘れ防止タイマーに変更を行ってください。

注1. 消し忘れ防止タイマーを選択した場合、簡易タイマーは使用できません。

（消し忘れ防止タイマーと簡易タイマーの併用はできません。）

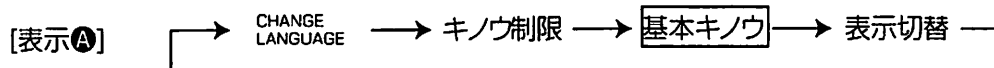
タイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーへの設定方法

■表示例

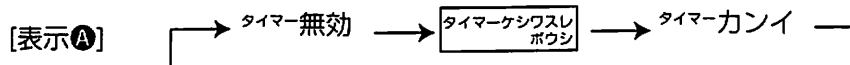


1～5の操作は、簡易タイマー、週間タイマーおよびタイマーなし設定から変更する場合に必要。

1. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切り換える。
2. **運転切換** ボタンで表示 **A** 基本キノウを選定。



3. **タイマーメニュー** ボタンで、表示 **A** タイマーを選定。
4. **タイマー入切** ボタンで、表示 **A** タイマー-ケシワスレ ボウシを選定。

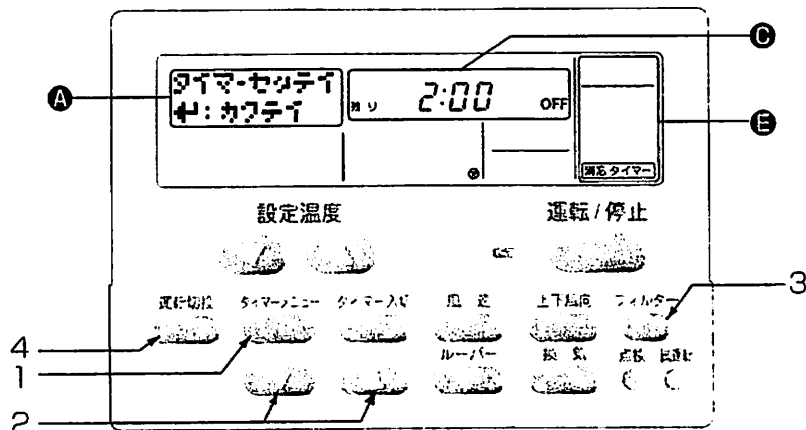


5. **運転切換** ボタンを押しながら **タイマー入切** ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

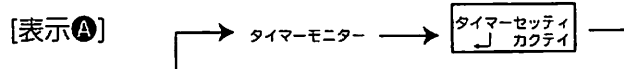
※ **タイマー入切** ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

## 消し忘れ防止タイマーを設定する

■表示例



1. **タイマーメニュー** (モニタ/設定) ボタンを3秒間押し、表示 **A** タイマーセッティを選択。

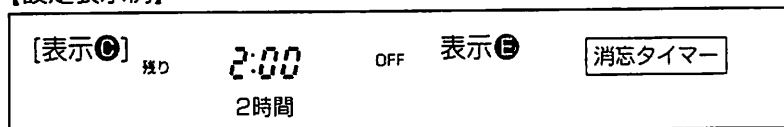


2. 時間設定 (時刻設定) **▼** **▲** ボタンで時間を設定。  
(30分単位で最大4時間まで)

[表示C] 0:30 ↔ 1:00 ↔ — ↔ 3:30 ↔ 4:00

3. **フィルター** (↵) ボタンを押し、確定します。
4. **運転切換** (戻る) ボタンを押し、設定完了。

【設定表示例】

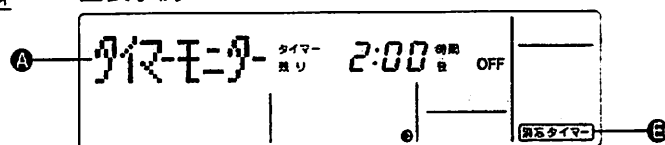


5. 空調機が運転状態となると、消し忘れ防止タイマー運転開始となり、設定された時間が表示されタイマー運転を開始します。タイマー運転の開始を必ずご確認ください。

## 消し忘れ防止タイマー設定を確認するとき

1. 画面に表示 **E** 消忘タイマーが表示されていることを確認します。
2. **タイマーメニュー** (モニタ/設定) ボタンを3秒押し、表示 **A** タイマーモニターが表示されます。  
・設定されたタイマー時間が表示されます。
3. **運転切換** (戻る) ボタンを押すとタイマーモニター表示が終了し、通常画面に戻ります。

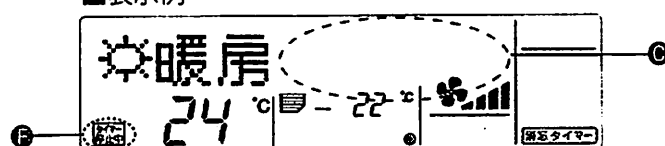
■表示例



## 消し忘れ防止タイマー設定を停止 (解除) するとき

1. **タイマー入切** ボタンを3秒間押し、[表示C] タイマーを実行時間表示を消灯させます。  
・消し忘れ防止タイマーを停止 (解除) 中に運転を行っている時は、表示 **E** タイマー停止中が表示されます。  
※次回運転時には、消し忘れ防止タイマーは有効になります。

■表示例

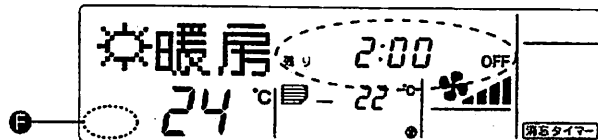


## 消し忘れ防止タイマーを再度開始させるとき

1. タイマー停止中に「タイマー入切」ボタンを3秒押し、表示⑥「タイマー停止中」が消灯し、表示④「タイマー実行時間」を点灯させます。

※タイマー実行時間は、前回の設定時間が表示されます。

### ■表示例



## 2.簡易タイマー

■簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。

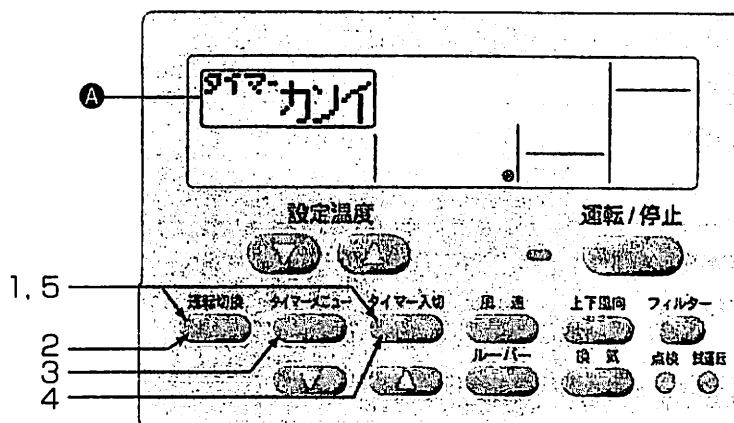
- 入タイマー運転 運転開始のみをタイマーで行います。
- 切タイマー運転 運転終了のみをタイマーで行います。
- 入切タイマー運転 運転開始／終了をタイマーで行います。

■簡易タイマー運転の設定は、72時間以内に入・切各1回以内です。  
設定時間は、1時間単位です。

■簡易タイマー運転に設定されていない場合、下記に従い簡易タイマーに設定を変更してください。  
初期設定は簡易タイマーになっています。

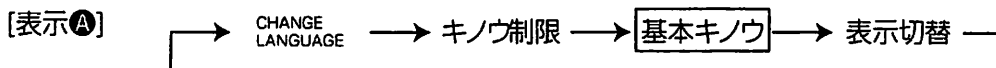
## タイマー機能を簡易タイマーへの設定方法

### ■表示例

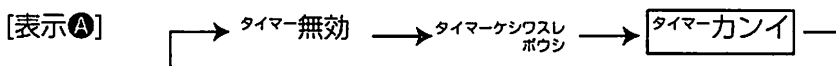


1～5の操作は、消し忘れ防止タイマーおよびタイマーなし設定から変更する場合に必要。

1. 「運転切換」ボタンを押しながら「タイマー入切」ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切り換える。
2. 「運転切換」ボタンで表示①基本キノウを選定。



3. 「タイマーメニュー」ボタンで、表示②タイマーを選定。
4. 「タイマー入切」ボタンで、表示③タイマーカンイを選定。

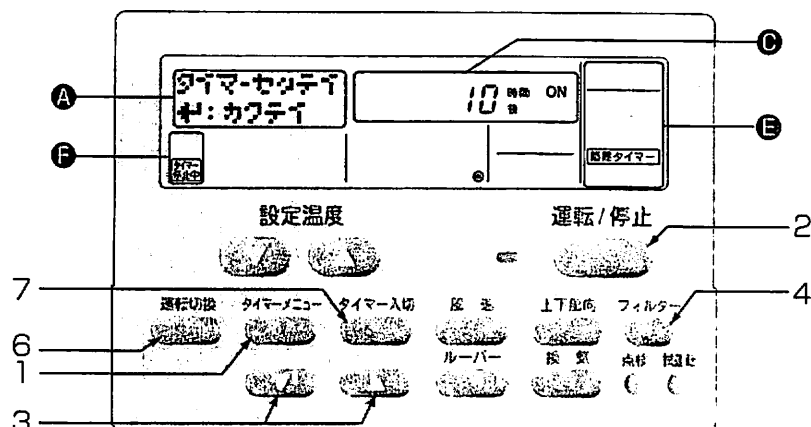


5. 「運転切換」ボタンを押しながら「タイマー入切」ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。  
※「タイマー入切」ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。



## 簡易タイマーを設定する

■表示例



[表示E] 簡易タイマーが表示されていることを確認します。

1. (タイマーメニュー) (モニター/設定) ボタンを押し、表示A タイマーセッティ ↓: カクティ

[表示A] → タイマーモニター → タイマーセッティ ↓: カクティ

2. (運転/停止) ボタンで“入タイマー” “切タイマー” を選定。

→ 時間後 ON → 時間後 OFF

- ・入タイマー（運転開始時間の設定表示）：“時間後ON”
- ・切タイマー（運転終了時間の設定表示）：“時間後OFF”

3. 時間設定（時刻設定） (▼) (▲) ボタンで時間を設定。（1時間単位で最大72時間まで）

[表示C] → 1 ↔ 2 ↔ ... ↔ 71 ↔ 72

※設定時間を解除する場合は、(点検) (クリア) ボタンを押す。

4. (フィルター) (↵) ボタンを押し、確定。

※1.入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみ設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は“—”表示の状態としてください。

※2.設定した時間を取り消すときは、(点検) (クリア) ボタンを押し、時間を“—”と表示させた後 (フィルター) (↵) を押して確定させてください。

5. 入タイマー・切タイマーを両方使用するときは、上記2～4で運転開始時間／運転終了時間の両方の設定を行ってください。

※入タイマー・切タイマーを同時間に設定することはできません。

6. (運転切換) ボタンを押し、設定完了。

【設定表示例】

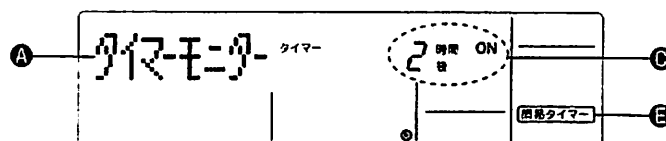
表示C 10 時間 ON 表示E 簡易タイマー  
10時間

7. (タイマー入切) ボタンを押し、簡易タイマー運転開始となり、設定されたタイマー実行時間が表示されます。

入タイマー・切タイマーの両方が設定された場合は、実行時間の早い方の内容を表示する。

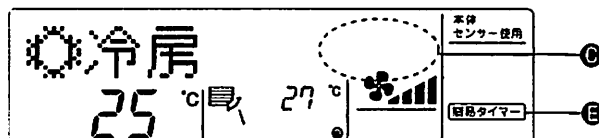
## 簡易タイマー設定を確認するとき

1. 画面に表示 **⑤ 簡易タイマー** が表示されていることを確認します。
2. **(タイマーメニュー)** (モニタ/設定) ボタンを押して、モニター表示画面表示 **④ タイマーモニター** を表示させます。  
表示 **④** に設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。
3. **(運転切換)** (戻る) ボタンを押すと、**タイマーモニター** 表示が終了し、通常画面に戻ります。



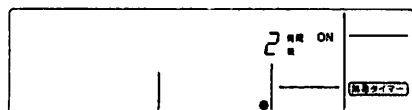
## 簡易タイマー運転を停止（解除）するとき

1. **(タイマー入切)** ボタンを押し、タイマー実行時間表示を消灯させます。

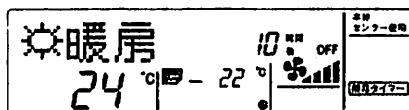


## 簡易タイマー設定表示例

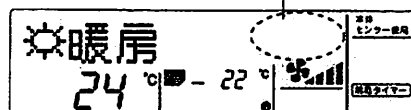
①入タイマー運転：2時間後  
運転開始



②切タイマー運転：10時間後  
運転停止



③タイマー停止（解除）中  
タイマー実行時間消灯



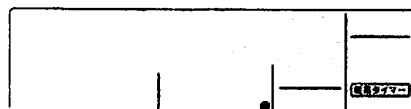
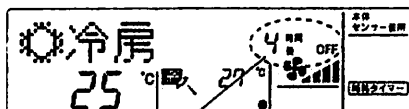
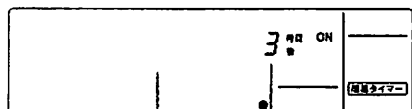
④入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示

例1：入タイマーから開始する場合

入タイマー設定時間：3時間後ON

切タイマー設定時間：7時間後OFF

7時間経過後以降は操作があるまで  
停止のままととなります。



タイマー開始  
入タイマー時間を表示

3時間後  
切タイマー時間-入タイマー時間を表示

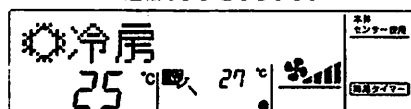
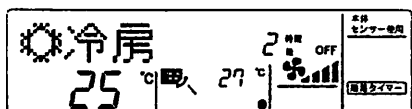
7時間後

例2：切タイマーから開始する場合

切タイマー設定時間：2時間後OFF

入タイマー設定時間：5時間後ON

5時間経過後以降は操作があるまで  
運転のままととなります。



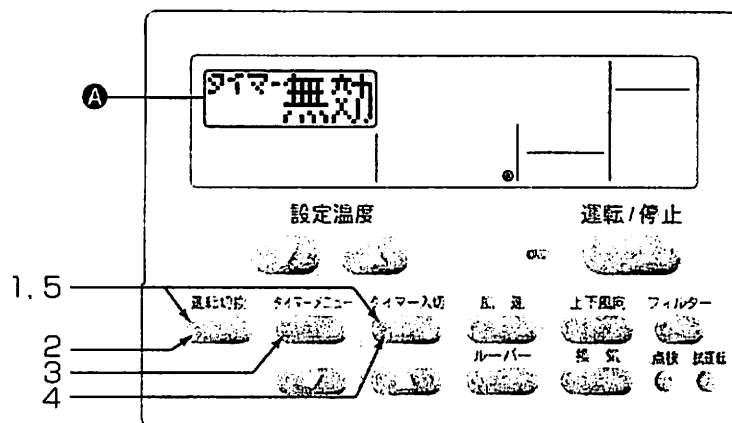
タイマー開始  
切タイマー時間を表示

2時間後  
入タイマー時間-切タイマー時間を表示

5時間後

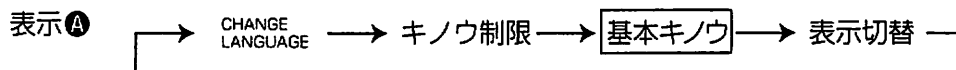
### 3. タイマー無効

タイマー未使用設定となります。 ■表示例

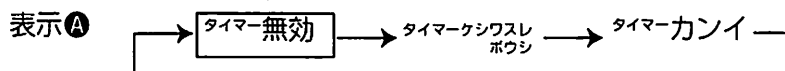


タイマーを無効にする

1. (運転切替) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、リモコン機能選択モードに切換える。
2. (運転切替) ボタンで表示A基本キノウを選定。



3. (タイマーメニュー) ボタンで、表示Aタイマーを選定。
4. (タイマー入切) ボタンで、表示Aタイマー無効を選定。



5. (運転切替) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。  
※ (タイマー入切) ボタンを先に押すと、設定内容が変わってしまいます。

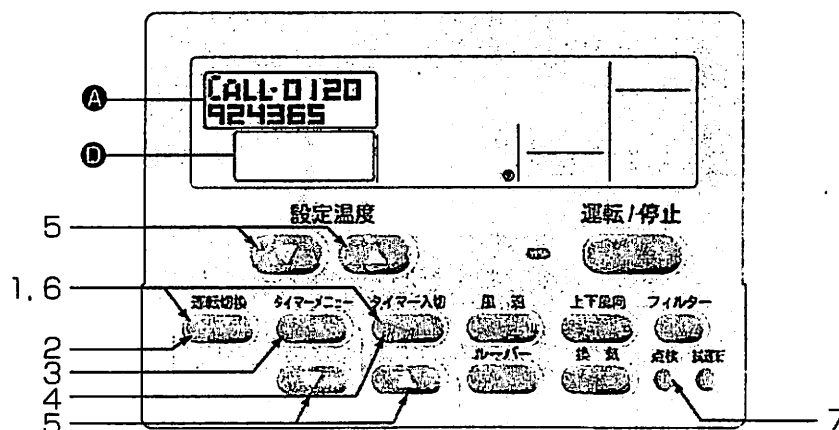
### 異常時の連絡先表示設定のしかた

下記設定が可能です。

- ① CALL・OFF (初期設定) : 異常時に設定した電話番号は表示されません。
- ② CALL・0120\*\*\*\*\* : 異常時に設定した電話番号を表示します。
- (CALL・-) : 工場出荷時は、電話番号は設定されておらず、左記のようになっています。

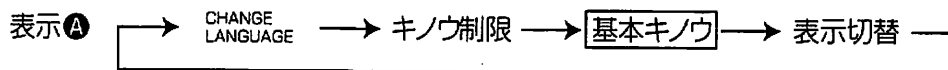
異常時の連絡先を設定する

■表示例

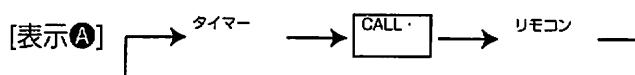


1. (運転切換) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切換える。

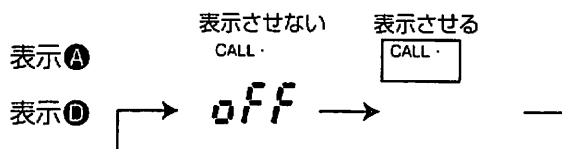
2. (運転切換) ボタンで表示A基本キノウを選定。



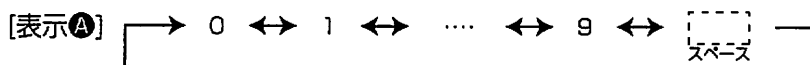
3. (タイマーメニュー) ボタンで表示A CALLを選定。



4. (タイマー入切) ボタンで電話番号を“表示させる” “表示させない”を選定。



5. 時間設定(時刻設定) (▼) (▲) ボタンで番号を設定し、設定温度 (▼) (▲) ボタンで入力位置を移動させる。



最大12桁の表示が可能です

【012と入力する場合】

表示A CALL・012\_

「0」→時間設定(時刻設定) (▲) ボタンを1回押す。

番号を入力すること、設定温度 (▲) ボタンを1回押し、カーソルをひとつ右に移動させる。

「1」→時間設定(時刻設定) (▲) ボタンを2回押す。

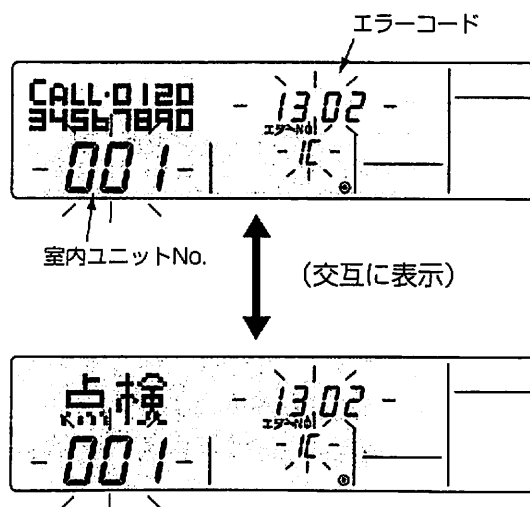
「2」→時間設定(時刻設定) (▲) ボタンを3回押す。

6. (運転切換) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに戻る。

※ (タイマー入切) ボタンを先に押すと、設定内容が変わってしまいます。

7. (点検) ボタンを押すと、表示Aに5秒間電話番号が表示される。

●異常時の連絡先が設定されている場合、異常時にエラーコードと連絡先の電話番号が交互に表示されます。



## 表示切換のしかた

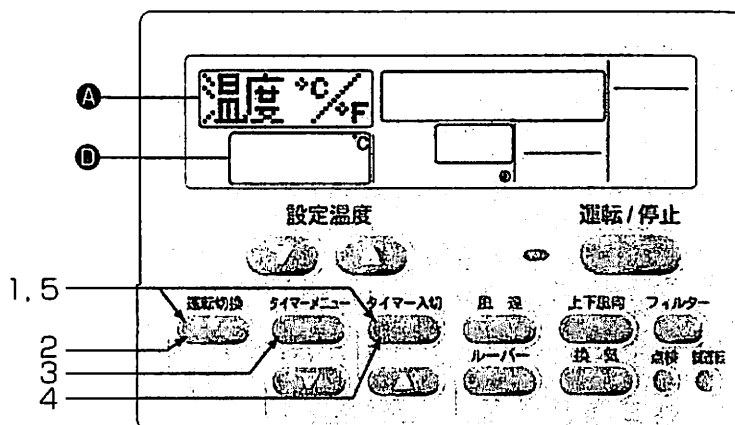
### 1. 温度表示℃/°F設定方法

下記設定が可能です。

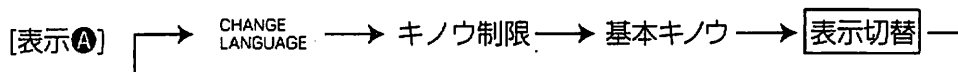
- ①℃（初期設定）：温度表示単位を摂氏表示にします。
- ②°F：温度表示単位を華氏表示にします。

温度表示℃/°Fを切換える

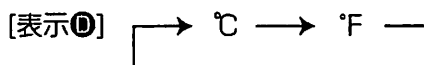
■表示例



1. (運転切替) ボタンを押しながら(タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替えます。
2. (運転切替) ボタンで表示A [表示切替] を選定します。

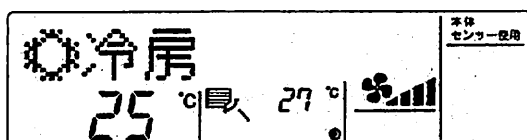


3. (タイマーメニュー) ボタンで表示A [温度℃/°F] を選定します。
4. (タイマー入切) ボタンで表示B [℃ または °F] を選定します。

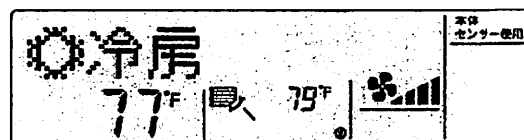


5. (運転切替) ボタンを押しながら(タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに切替えます。  
※(タイマー入切) ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

■温度表示“℃”設定時の表示例



■温度表示“°F”設定時の表示例



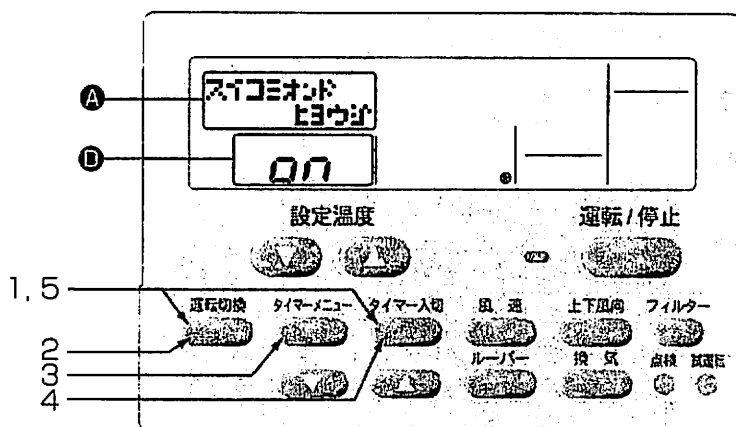
## 2. 吸込温度表示設定方法

下記設定が可能です。

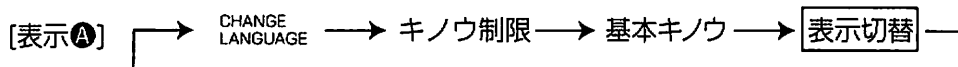
- ① ON（初期設定）：吸込温度を表示にします。
- ② OFF：吸込温度は表示されません。

吸込温度表示の有無を切換える

■表示例



1. (運転切換) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、リモコンの機能選択モードに切替えます。
2. (運転切換) ボタンで表示 **A** [表示切替] を選定します。

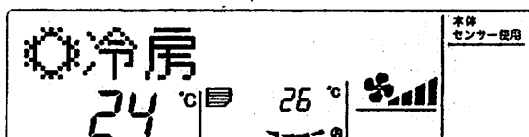


3. (タイマーメニュー) ボタンで表示 **A** [スイコミオンドヒョウジ] を選定します。
4. (タイマー入切) ボタンで表示 **D** [on] または [off] を選定します。

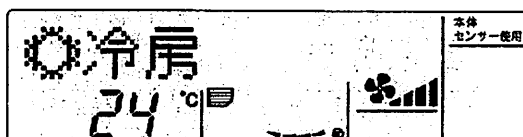


5. (運転切換) ボタンを押しながら (タイマー入切) ボタンを2秒間同時に押し、通常モードに切替えます。  
※ (タイマー入切) ボタンを先に押すと設定内容が変わってしまいます。

■吸込温度表示“ON”設定時の表示例

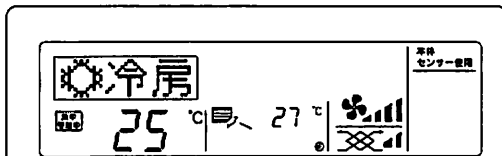


■吸込温度表示“OFF”設定時の表示例



## (4) その他の表示・点滅について

### 集中管理中表示



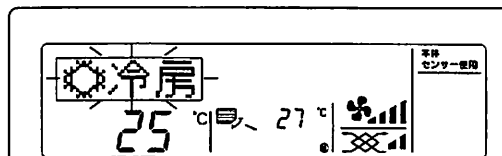
- 遠方発停入力で、操作を制限しているときに表示します。制限される操作は以下のとおりです。

・ 運転/停止

#### お知らせ

- 個々に制限される場合もあります。

### 運転モードの点滅



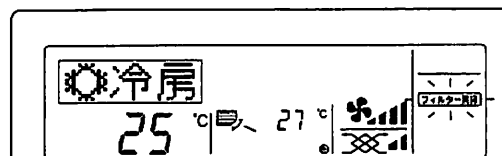
- 点滅のままの場合

室外ユニットに接続された他の室内ユニットが、すでに異なる運転モードで運転している場合に表示します。他の室内ユニットの運転モードに合わせてください。

- 点滅した後モードが切替わる場合

遠方発停入力で、運転モードの操作をシーズン毎に制限しているときに表示します。他の運転モードをご使用ください。

### フィルター清掃の点滅



- フィルター清掃時期をお知らせします。

本ユニットは、一般的な空気条件で使用した場合、おおよそ下記の時間ごとおよびシーズン始めと終わりに清掃してください。

標準床置形P670～1600形：100時間

- “フィルター清掃”表示をリセットする場合

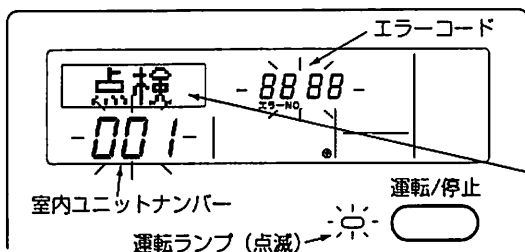
フィルター清掃後、(フィルター)ボタンを2度押すと表示が消えリセットされます。その際データモニタリング機能のフィルター使用時間もリセットされますので、ご注意ください。

#### お知らせ

- 2台以上の形で異なる室内ユニットを操作する場合、フィルターの種類によって、清掃時期が異なります。代表機種(親機)の清掃時期が来ると“フィルター清掃”表示されます。また、フィルター表示を消すと、全ての積算時間がリセットされます。

- “フィルター清掃”表示は、一般的な室内での空気条件で使用した場合の清掃時期を目安時間で表示しているものです。環境条件によって、汚れの程度が異なりますので、汚れ具合に応じて清掃してください。

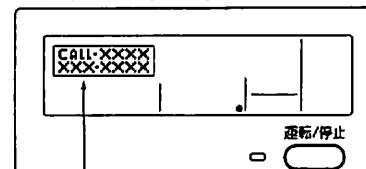
### エラーコードの点滅



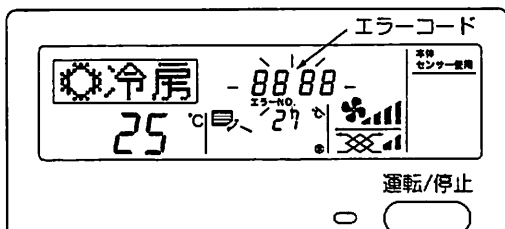
“異常時の連絡先”が設定されている場合は、異常時に連絡先の電話番号が表示されます。設定方法については「(3)リモコンの機能選択のしかた」をご参照ください。

- 「運転ランプ」と「エラーコード」3の両方が点滅している場合は、空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。ユニットナンバー、エラーコードを確認のうえ、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事にサービスをお申し付けください。

#### ※点検ボタン押し時の表示



“異常時の連絡先”が設定されている場合は、点検ボタンを1回押すと連絡先の電話番号を表示します。設定方法については「(3)リモコンの機能選択のしかた」をご参照ください。



- 「エラーコード」のみが点滅している場合(運転ランプは点灯したまま)、空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。エラーコードを確認のうえ、お買い上げの販売店、または工事にサービスをお申し付けください。

## (5) 運転温度範囲のめやす

### ・冷房

	室内側吸込空気	室外側吸込空気
乾球温度	—	-5~43℃
湿球温度	10~25℃ (注1)	—

### ・暖房

	室内側吸込空気	室外側吸込空気
乾球温度	15~28℃	—
湿球温度	—	-20~15.5℃

注1.露点温度23℃以上で長時間運転されますと、室内ユニットの結露水が垂れて水漏れに至るおそれがあります。

### お願い

ユニット側面の外気取入口より外気を導入する場合は、外気取入量を全体風量の10%以下としてください。

### お願い

ユニット背面の吸込ダクトフランジより室内空気と混合した外気を導入する場合は、十分混合すると共に(5) 運転温度範囲のめやすの室内側吸込空気の温度になるまで一次処理してください。

## もっと知りたいとき

### 暖房運転について

- 運転を停止しても風が出る：運転停止後約1分間室内ユニット内の余熱を排熱するために、室内ファンが回ることがあります。また、別売ペーパーパン加湿器を組込んだ場合は、水蒸気発生防止のため約3分間室内ファンが回ることがあります。

### 送風運転

- 送風運転は、お部屋の空気を循環させる働きをします。換気装置との連動運転を行うと、より効果的な換気ができます。

### 霜取中とは

- 外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かす運転を行っているときに表示します。  
霜取運転は約7分程度（最大12分）で終わります。
- 霜取運転を行っているときは、室内ユニットの熱交換器が冷たくなりますので、送風機を停止しています。  
※室外ユニットが複数台接続されている機種は、暖房運転と霜取運転が混在した場合、送風機は運転します。  
※設定により霜取中も送風機が運転することがあります。  
設定についてはお買い上げの販売店にご相談ください。



## 上手な使い方

上手な使い方 “パッケージエアコン” を上手に正しくお使いいただき、快適な室内環境をお作りください。

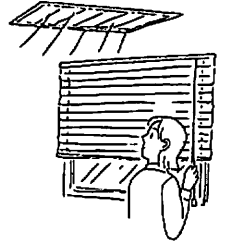
### 室内温度（室温）は最適に

- 冷房運転では室内と室外の温度差を5℃以内にすることが最適です。
- 冷やしすぎは健康にもよくありません。電力のムダ使いにもなります。



### 冷房時は熱の侵入を少なく

- 冷房時直射日光の当たる窓にはブラインド、カーテンをひくなどして熱の侵入を少なくしましょう。
- 出入口は必要なとき以外は開けないようにしましょう。



### 長時間直接お肌に風をあてない

- 長時間エアコンの風が直接身体にあたると体調を悪くしたり、健康障害の原因になります。
- 特に赤ちゃんや子供は大人に比べて敏感です。エアコンの風を直接肌にあてないでください。



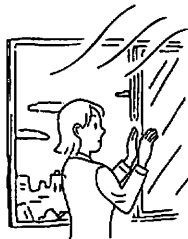
### フィルターの清掃を

- フィルターの目詰まりは風の流れを悪くし、冷房・暖房能力が落ちます。電力のムダ使いとなります。また、露付き・露たれの原因にもなります。
- フィルターは通常的环境下では22ページに記載の時間ごとおよびシーズンの始めと終わりに清掃してください。
- 操作部（リモコン）は、フィルターサイン表示が可能です。



### ときどき換気を

- 長時間、閉め切った部屋では空気が汚れますので、ときどき換気が必要です。
- 送風運転は、お部屋の空気を循環させるはたらきをします。



# データモニタリング機能

- 作業の手間を大幅に削減します。
- 室内に居ながら室外・内ユニットの運転データをリモコンで確認可能です。

■表示例[吐出温度 64℃]

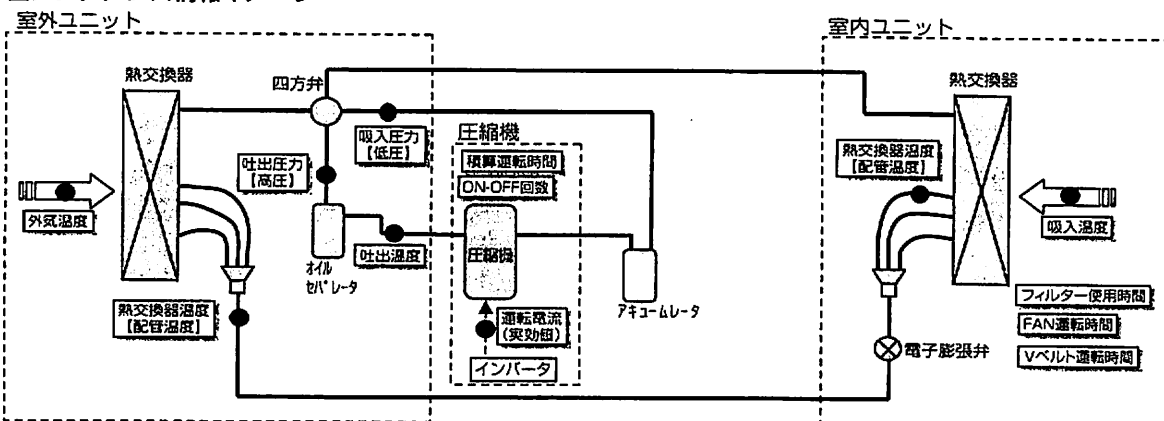


## ■メンテナンス情報 (単位)

圧縮機	積算運転時間	10時間
	ON-OFF回数	100回
	運転電流	A
室外ユニット	熱交換器温度【配管温度】	℃
	外気温度	℃
	吐出圧力【高圧】	MPa
	吸入圧力【低圧】(5HP除く)	MPa
	吐出温度	℃

室内ユニット	熱交換器温度【配管温度】	℃
	吸入温度	℃
	フィルター使用時間	1時間
	FAN運転時間	10時間
	Vベルト運転時間	10時間

## ■メンテナンス情報イメージ



## 運転時間積算利用時の注意事項

### (1) 最大積算時間

最大積算時間は右表のとおりです。運転時間が最大積算時間を超えた場合、リモコン表示は最大積算時間で固定されます。

### (2) 運転時間のリセット

圧縮機積算運転時間はリセットできません。

フィルター使用時間は“フィルター清掃”表示設定時に(フィルター)ボタンを2度押すとリセットできます。非表示設定時はリセットできません。

FAN運転時間・Vベルト運転時間のリセットは27ページをご覧ください。

### (3) 実運転時間とのずれ

FAN運転時間・Vベルト運転時間・フィルター使用時間は室内ユニットの運転時間で積算していますので、霜取時にFANが停止した時は実際の運転時間とずれが生じます。

### (4) 端数の取扱い

通電が停止するとカウントされる前の端数(FAN運転時間・Vベルト運転時間は1～9時間、圧縮機積算運転時間、フィルター使用時間は1～59分)は0に戻ります。

運転時間積算を利用する時は、通電したままにしてください。

なお、通電が停止してもすでにカウントされた積算時間(FAN運転時間・Vベルト運転時間は10時間単位以上、圧縮機積算運転時間、フィルター使用時間は1時間単位以上)は保持されます。

項目	最大積算時間
圧縮機積算運転時間	99990時間
フィルター使用時間	4095時間
FAN運転時間	81900時間
Vベルト運転時間	20470時間

## (1) メンテナンスモード操作方法

\* データモニタリング機能を使用する時は室外・室内ユニットのパネルを外さないでください(ユニットが運転した場合ケガをするおそれがあります)。

### ●メンテナンスモードへの切換え

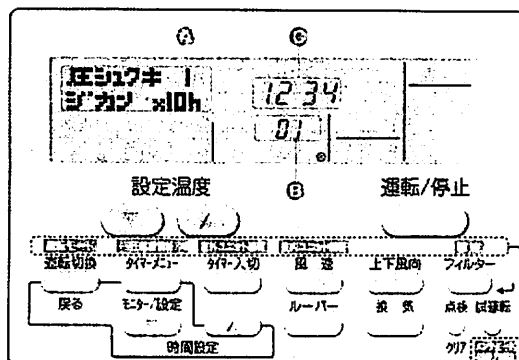
メンテナンスモードには、運転中にのみ切換えしてください。

※ユニット停止中・点検中はメンテナンスモードへ切換えしないでください。

※試運転中は入れません。

※リモコン従設定の場合は、メンテナンスモードには入れません。

## ■リモコン操作スイッチ詳細



※本記載は実際のリモコンにはありません。

1. **試運転** ボタンを3秒間押し、メンテナンスモードに切替える。

[表示④] メンテナンスモード

※メンテナンスモード切替時、運転ランプは消灯します。

### ●データ測定

メンテナンスモードになったら、メンテナンスデータを計測します。

2. 設定温度 **▼** **▲** ボタンで室内ユニットアドレスを選定。

※2冷媒機種の場合、各室外ユニットに接続している室内ユニットアドレスを選定してください。(操作例参照)

[表示⑤] **01** **↔** **02** **↔** ..... **↔** **50** **↔**

※接続されている室内ユニットの最小のアドレスを表示します。

3. 表示させるデータの種類を選定。

いずれか1つを選択したら4へ

#### 圧縮機情報

**タイマーメニュー** ボタン押しにて、表示させる圧縮機情報の種類を選定

ボタンを押し続けると早送りになります。

圧縮機1 運転積算時間 → 圧縮機1 ON/OFF回数 → 圧縮機1 運転電流 → 圧縮機2 運転積算時間 → 圧縮機2 ON/OFF回数 → 圧縮機2 運転電流 → 圧縮機3 運転積算時間 → 圧縮機3 ON/OFF回数 → 圧縮機3 運転電流

#### 室外ユニット情報

**タイマー入切** ボタン押しにて、表示させる室外ユニット情報の種類を選定

ボタンを押し続けると早送りになります。

室外機1 配管温度 → 室外機1 吐出温度 → 室外機1 高圧 → 室外機1 低圧 → 室外機1 外気温度 → 室外機2 配管温度 → 室外機2 吐出温度 → 室外機2 高圧 → 室外機2 低圧 → 室外機2 外気温度 → 室外機3 配管温度 → 室外機3 吐出温度 → 室外機3 高圧 → 室外機3 低圧 → 室外機3 外気温度

#### 室内ユニット情報

**風速** ボタン押しにて、表示させる室内ユニット情報の種類を選定

ボタンを押し続けると早送りになります。

吸込温度 → 配管温度 → フィルター使用時間 → FAN運転時間 → ベルト運転時間

4. **フィルター** ボタンを押し、確定

【運転積算時間表示例】

表示⑥ **1234** 点滅  
応答待ち 約10秒後 12.340時間

【選定した室内ユニットが存在しない場合】

表示⑥ **----** 点滅  
応答待ち

【選定した機能がない場合】

表示⑥ **----** 点滅  
応答待ち ※表示⑥ ミタイズウ点灯

5. 表示⑥にデータが表示される。

表示されるデータの読み方についてはP25のメンテナンス情報(単位)参照。

ただし、吐出、吸入圧力のデータについては右記参照。

圧縮機の運転電流はインバータから圧縮機への電流の実効値になります。

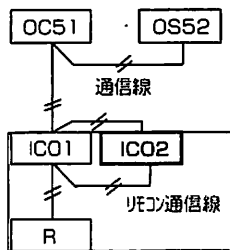
3～5の操作の繰り返しで各データを確認できます。

6. メンテナンスモードを解除する場合は、**試運転** ボタンを3秒押す。または **運転/停止** ボタンを押す。

吐出圧力(高圧)、吸入圧力(低圧)の数値読み取り方法  
リモコン表示値を1000で割った値を読み取り願います。  
(例) リモコン表示「2540」→読み取り「2.54MPa」

シグナル  
2540  
01  
÷1000  
2.54MPa

## ●操作例



—操作例—

- 左記システムのOS52の情報をモニターする場合  
①室内ユニットアドレス01,または02を設定します。

モニターする各ユニットの表示は下記となります。

・室外機1	=OC51
・室外機2	=OS52
・圧縮機1	=OC51
・圧縮機2	=OS52

- ②室外ユニット2のモニターしたい項目を設定します。

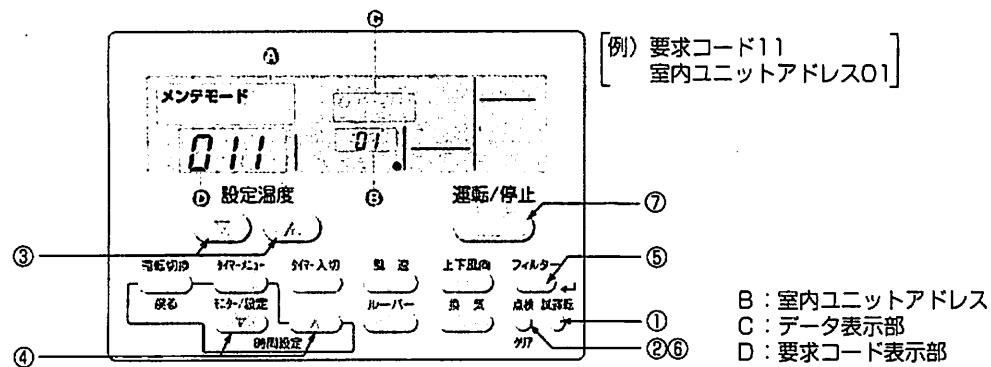
■IC02の情報をモニターする場合

- ①室内ユニットアドレス02を設定します。  
②室内ユニットのモニターしたい項目を設定します。

IC : 室内ユニット  
OC : 室外ユニット親機  
OS : 室外ユニット子機  
R : リモコン

## (2) ファン運転時間/ベルト運転時間リセット操作方法

### 1. リセット操作画面への移行操作 ■リモコン操作スイッチ詳細



- ① **試運転** ボタンを3秒間押し、メンテナンスモードに切換え表示 **A** メンテモード  
② **点検** ボタンを3秒間押し、【リセット操作画面】に移行します。

注) メンテナンスモードでデータ要求中(表示 **C** が " ——— " 点滅中)は、各ボタン操作無効のため切換えはできません。

### 2. リセット操作画面での操作

【リセット操作画面】に移行すると、表示 **D** が " ——— " 点灯します。  
(表示 **D** 部分が、要求コードNo.の設定表示部になります。)

- ③設定温度 **▼** **▲** ボタンで室内ユニットアドレスを選定。

※2冷媒機種の場合、各室外ユニットに接続している室内ユニットアドレスを選定してください。(操作例参照)

[表示 **D**] **→ 01 ← 02 ← ..... ← 50 ←**

※接続されている室内ユニットの最小のアドレスを表示します。

- ④時間設定 **▼** **▲** ボタンで、要求コードNo.下記注)を設定してください。

注) モータ交換時のファン運転時間リセット：要求コードNo.11  
Vベルト交換時のベルト運転時間リセット：要求コードNo.12

- ⑤ **フィルター** ボタンを押してリセットが行われます。  
表示 **C** に0が表示されます。

### 3. リセット操作画面の操作解除

- ⑥【リセット操作画面】中に、もう一度 **点検** ボタンを3秒間押すと、【メンテナンスモード】に切り替わります。  
⑦ **試運転** ボタンを3秒間押す、または **運転/停止** ボタンを押すと、通常モードに戻ります。

### 4. 運転時間積算利用時の注意事項

通電が停止するとカウントされる前の端数(1~9時間)は0時間に戻ります。

運転時間積算を利用する時は、通電したままにしてください。

なお、通電が停止してもすでにカウントされた積算時間(10時間単位以上)は保持されます。

# その他

## (1) リモコン仕様

項目	内容
製品寸法	120 (H) X 130 (W) X 19 (D) mm
質量	0.2kg
電源	DC12V 室内ユニットのリモコン線より受電
使用環境	温度 0~40℃ 湿度 30~90%RH (結露なきこと)
材質	PS
据付方法	JIS8340の2個用のスイッチボックス(現地手配)への取付け、または壁に直付け。 リモコン線は、無極性2線でリモコン専用端子に接続。 使用電線 0.3mm <sup>2</sup> ~1.25mm <sup>2</sup> の電線を現地手配。 最大配線長 max 200m

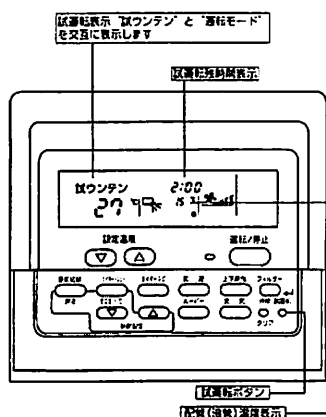
## (2) リモコンによる試運転のしかた

### 1. 試運転の前に

- 室内・室外ユニット据付け・配管・配線作業終了後、冷媒漏れ・各配線の緩みおよび極性間違いがないか今一度確認してください。
- 室外ユニットの電源端子盤(R、S、T)と大地間を500Vメガーで計って、1.0MΩ以上あることを確認してください。ヒータ付機種および内外受電方式の場合には、ヒータ(ユニット)電源端子盤(R、S、T)も同様に確認してください。
- (※)内外接続用端子盤(S1、S2、S3)とリモコン用端子盤(1、2)には絶対かけないでください。故障の原因となります。
- 圧縮機保護のため運転を開始する12時間以上前に電源を入れてください。
- 機種により停電自動復帰などの機能を切換える必要がある場合には、リモコンによる機能選択を参照して設定変更してください。

### 2. リモコンによる試運転

#### ■試運転方法



操作手順	リモコンの表示
1. 電源を入れる	リモコンの表示が「PLEASE WAIT」表示の時はリモコン操作ができません。「PLEASE WAIT」が消灯してから操作してください。電源投入後、「PLEASE WAIT」は約2分間表示されています。※1
2. (試運転) ボタンを2度押す	「試運転」と設定されている運転モードを交互に表示。
3. (運転切換) ボタンを押す	冷房運転……冷風の吹出しを確認 暖房運転……暖風の吹出しを確認(少し時間がかかります) 送風運転はできません。
4. 室外ユニットのファンの運転を確認	室外ユニットは、ファンの回転数をコントロールし能力制御をしています。そのため外気の状態によっては、ファンは低速で回り、能力不足にならない限りその回転数を保持します。従って、そのときの外風によりファンが停止または逆回転となることがありますが、異常ではありません。
5. (運転/停止) ボタンを押して試運転を解除する	
6. 電話番号を登録する	リモコンへ異常時の連絡先設定で電話番号の登録を行ってください。異常時の連絡先(工事店または販売店)の電話番号をリモコンへ登録することができ、エラー発生時にリモコンへの表示されるようになります。登録操作方法はリモコンに付属の図説説明書または室内ユニットの取扱説明書を参照してください。

- 試運転は、2時間の[切]タイマーが作動し、2時間後に自動的に停止します。
- 試運転中の室温表示部には室内ユニット配管(液管)温度を表示します。

## (3) 応急運転のしかた

### 1. 室外ユニット故障の場合

- ・一部の室外ユニットが故障の場合に、故障が発生していない室外ユニットにて応急的に運転可能です。
- ・リモコンによる異常リセットで行うことが可能です。

## (1) 応急運転の開始

- ①異常発生→リモコンに異常検出元と異常コード表示
- ②リモコンにて異常リセット（運転／停止ボタンを押す）
- ③上記①での異常内容が応急運転可能な内容（下表参照）であれば、リトライ運転開始
- ④上記③のリトライ運転中に再度同内容の異常検知した場合、再度リモコンによる異常リセットにて応急運転を開始

< 応急運転可能な異常コード (OC・OS共通) > OC：室外ユニット親機, OS：室外ユニット子機

故障箇所		応急運転可能な異常コード	異常コード内容
圧縮機 ファンモーター インバーター		0403	シリアル通信異常
		4220,4225	母線電圧低下異常
		4230,4235	放熱板過熱保護
		4240,4245	過負荷保護
		4250,4255	過電流遮断異常
		5110	放熱板温度センサー異常 (THHS)
		5301,5305	電流センサー／回路異常
サーミスター	TH2	5102	サブクール熱交換器バイパス出口温度センサー異常
	TH3	5103	配管温度センサー異常
	TH4	5104	吐出温度センサー異常
	TH5	5105	アキュムレーター入口温度センサー異常
	TH6	5106	サブクール熱交換器液出口センサー異常
	TH7	5107	外気温度センサー異常

※応急運転時は能力が低下します（室外ユニットの故障の台数により能力は変化します）。

## (2) 応急運転の終了

### 【終了条件】

次のいずれかの条件を満足した場合、応急運転を終了し、異常停止となります。

- ①冷房モードの圧縮機運転時間（積算）が4時間以上経過した場合
- ②暖房モードの圧縮機運転時間（積算）が2時間以上経過した場合
- ③応急運転不可の異常を検知した場合

### 【終了時・終了後の制御】

- ・終了時、終了後は圧縮機を停止して再度異常コードを発報し、リモコン表示させます。
- ・終了時に再度異常リセットされた場合、再度リトライ運転へと移行し、前記（1）の動作を繰り返します。
- ・異常は正後、応急運転を終了して通常運転を行う場合は、電源リセットを実施してください。

## 2. 通信回路故障、または一部の室外ユニットの電源OFFの場合

- ・通信回路故障、または一部の室外ユニットの電源OFFの場合に、正常な室外ユニットにて応急的に運転可能です。
- ・データモニタリング機能は正常に表示されません。

### (1) 応急運転モードの開始

#### (1-1) OC故障の場合

- ①通信異常発生 → リモコンに異常検出元と異常コード表示
- ②リモコンによる異常リセットにて応急運転を開始

#### サービス時の注意事項

※OC故障時には、OSが一時的にOCとなり応急運転を行います。この時、室内ユニットの接続情報も変更されます。

#### (1-2) OS故障の場合

- ①通信異常発生 → 約6分後に応急運転を開始

< 応急運転可能な異常コード (OC・OS共通) >

故障箇所	応急運転可能な異常コード	異常コード内容
制御基板故障、 室外ユニットの電源OFF	6607	ACKなしエラー
	6608	応答なしエラー

※応急運転時は能力が低下します（室外ユニットの故障の台数により能力は変化します）。

### (2) 応急運転の終了

#### 【終了条件】

通信が復旧した場合、応急運転を終了し、通常モードとなります。

## (4) リモコンによる自己診断

### 1. ユニットの自己診断

#### 1.1 運転中に不具合が生じた場合

エアコンに不具合が生じると、室内ユニット、室外ユニットとも停止、  
“何が不具合なのか” デジタル表示します。

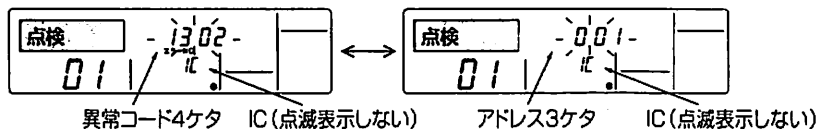
ドット表示部に“点検”および設定温度表示部にユニットアドレス  
が表示され下図のように点検コードとユニット号機を交互に表示しま  
す。

①（異常発生ユニットが室外ユニットの場合はユニット号機は00と  
なります。）

②1リモコンで複数冷媒のグループ制御方式を採用している場合の表  
示は最初に不具合が発生（点検コードを受信）したユニットのアド  
レスと点検コードを液晶表示します。

③点検コードの解除は① **運転/停止** ボタンを押してください。

（交互に表示）



ただし、遠方・手元併用の遠方操作時はリモコンでの解除ができません。遠方OFFで解除してください。

#### 1.2 メンテナンスサービス時の自己診断のしかた

各ユニットには、エラーコードを記憶する機能が付いていますので、リモコンでエラー表示解除、  
または電源がOFFされても、下記操作で最新の点検コードが検索できます。

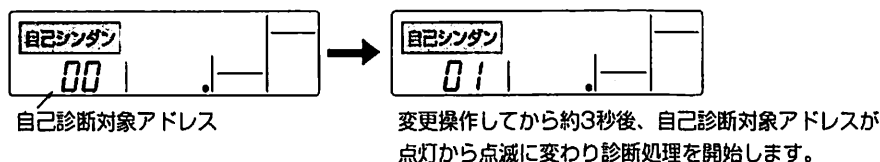
リモコンにて各ユニットのエラーコード履歴を検索します。

①自己診断モードに切換えます。

④ **点検** ボタンを3秒以内に2回押すと、下図の表示になります。

②自己診断したいアドレスを合わせます。

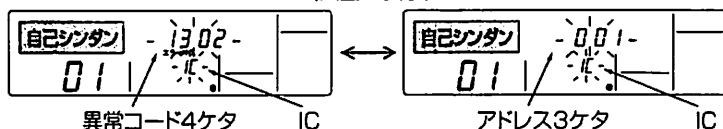
⑤ **設定温度** ボタンを押すと01～50の間で  
前後するので自己診断したい自己診断対象アドレスNo.に合わせます。



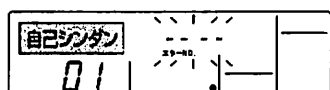
#### ③診断結果表示

〈エラーコード履歴がある場合〉〈エラーコードの内容は室内ユニットの据付工事説明書またはサービスハンドブックをご覧ください。〉

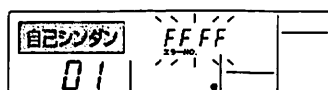
（交互に表示）



〈エラーコード履歴がない場合〉

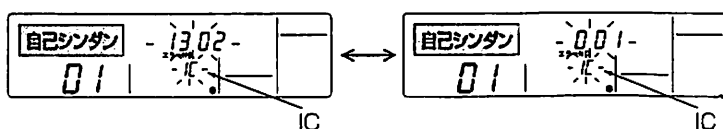


〈相手が存在しない場合〉



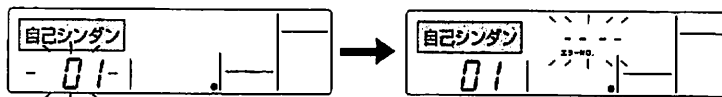
#### ④異常履歴リセット操作

③の診断結果表示画面にて異常履歴を表示させます。



④ **タイマー入切** ボタンを連続で3秒以内に2度押しすると自己診断対象アドレスが点滅します。

異常履歴がリセットされた場合、下図の表示になります。  
なお、異常履歴リセットに失敗した場合は異常内容が再度表示されます。



## ⑤ 自己診断の解除

自己診断の解除には次の2通りの方法があります。

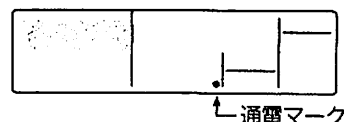
- ④ **点検** ボタンを3秒以内に2度押し → 自己診断を解除し、自己診断前の状態になります。
- ① **運転/停止** ボタンを押す → 自己診断を解除し、室内ユニットが停止となります。  
(操作禁止状態時、この操作は無効です。)

## 2. リモコン診断

リモコンからの操作がきかない場合、本機能により、リモコン診断を行ってください。

### ① まずは通電マークを確認してください。

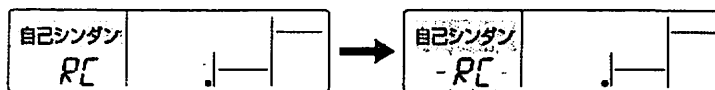
リモコンに正常な電圧 (DC12V) が印加されていない場合、通電マークは消灯しています。  
通電マークが消えている場合は、リモコン配線、室内ユニットを点検してください。



### ② リモコン診断モードに移行

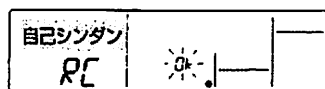
④ **点検** ボタンを5秒以上押し続けると、下図の表示になります。

④ **フィルター** ボタンを押すと、リモコンの診断を開始します。



### ③ リモコン診断結果

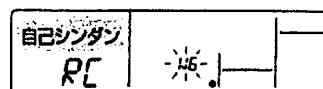
リモコン正常時



リモコンに問題はありませので他の原因を調査してください。

リモコン不良時

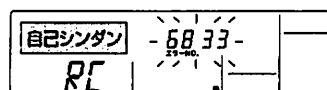
(異常表示1) 「NG」 が点滅 → リモコン送受信回路不良



リモコンの交換が必要です。

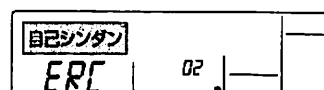
リモコン診断したリモコン以外に問題が考えられる場合

(異常表示2) 「6833」「6832」 が点滅 → 送信不可



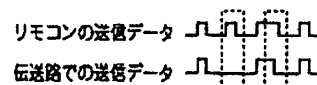
伝送路ノイズがのっている、あるいは室内ユニット、他のリモコンの故障が考えられます。伝送路、他のコントローラーを調査してください。

(異常表示3) 「ERC」 とデータエラー数を表示 → データエラーの発生



データエラー発生数とはリモコンの送信データのビット数と実際に伝送路に送信されたビット数の差の意味します。この場合、ノイズ等の影響で送信データが乱れています。伝送路を調査してください。

④ **データエラー発生数が02の場合**



### ④ リモコン診断の解除

④ **点検** ボタンを5秒以上押しすると、リモコン診断を解除し、「PLEASE WAIT」、運転ランプが点滅し、約30秒後、リモコン診断前の状態に戻ります。



# お手入れのしかた

掃除をする場合、電源スイッチを切ること。  
(電源プラグ付きの製品は、プラグを抜くこと。)

- ファン・回転機器により、けがのおそれあり。



回転物注意

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- けがのおそれあり。



接触禁止

## エアフィルターの清掃

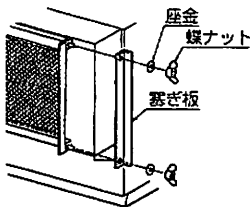
・エアフィルターにゴミがたまると、冷暖房能力の低下や故障の原因になります。

### 1 エアフィルターを取外す。

※吸込パネルを開けた際、板金エッジ部、電子式リニア膨張弁コイル、温度センサー部、リモコンコネクター部に手が触れないようにしてください。

#### P670・800形の場合

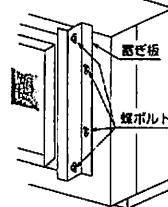
吸込フランジの内側に取付けられています。左右どちらからでも取出すことができます。



1. 吸込フランジの横側上下についている蝶ナットを緩め、塞ぎ板を取外します。
2. 吸込フランジの中に入っているフィルターを横へ引き出します。フィルターは2分割となっています。

#### P1120・1400・1600形の場合

吸込フランジの内側に取付けられています。左右どちらからでも取出すことができます。



1. 蝶ボルトをはずして、塞ぎ板を取外します。
2. 吸込フランジの中に入っているフィルターを横へ引き出します。フィルターは3分割となっています。

#### △注意

フィルターを取外すときは目にホコリが入らないように注意してください。また踏台に乗って行う時は、転倒しないように注意してください。

#### △注意

フィルターを取外した状態で運転をしないでください。内部にゴミなどが詰まり、故障の原因となります。

#### △注意

フィルターの清掃は専門の業者に依頼してください。

### 2 取外したエアフィルターのホコリを掃除機で吸取るか、水洗いする。

- 汚れがひどいときは、中性洗剤を溶かしたぬるま湯で洗ってください。
- 50℃以上の熱いお湯をかけないでください。変形することがあります。
- もみ洗いや強く絞ることはさけてください。
- すすぎは十分に行い、洗剤が残らないようにしてください。



### 3 水洗いしたときは、日陰でよく乾かす。

直射日光や直接火に当てて乾かさないでください。変形・変色することがあります。

### 4 エアフィルターを元どおりに取付ける。

## パネルの清掃

中性洗剤をやわらかな布にふくませて拭き、最後に乾いた布で洗剤が残らないように拭きとります。



ベンジン・シンナーは使用しない。



## 熱交換器の洗浄

長時間エアコンを使用しますと、エアコンの熱交換器にホコリなどがつき、熱交換が悪くなって冷暖房能力が低下します。洗浄方法についてはお買い上げの販売店にご相談ください。

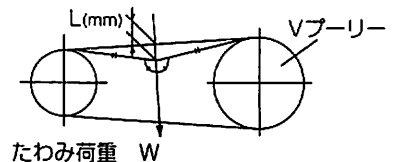


## Vベルトの張り調整

室内送風機のVベルトは、運転時間の経過と共に全長が伸びて張力が低下します。この状態で運転を続けると、変磨耗や異常音が発生し、故障の原因になります。Vプーリーの調整等詳細は、お買い上げの販売店にご相談ください。

### 【調整時期】

- ・ 初 回 : 24~28時間後
- ・ 2回目以降 : 2000時間毎
- ・ 交 換 : 5000時間毎



ベルトの一本当りの張力は、たわみ量Lの値を下式にて計算し、その時のたわみ荷重Wが右表の範囲内になるようにセットしてください。

$$L = 0.016 \times C \quad C: \text{プーリーの軸間距離(mm)}$$

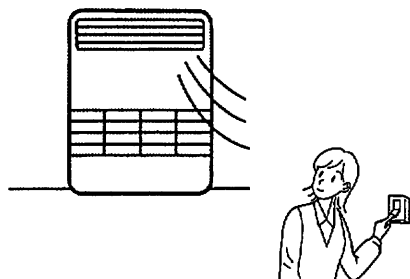
	モータープーリー (PCφ)	ファンプーリー (PCφ)	Vベルト (2本)	たわみ荷重W(N/本) 50Hz/60Hz
P670	125	300	B53	19/17
P800	145	300	B53	25/22
P1120	160	355	B93	29/25
P1400	165	355	C91	42/37
P1600	165	355	C91	42/37

\* 上記静風圧部品以外での組合せのベルトたわみ荷重の値はマニュアル等を参照ください。

# 長期間ご使用にならないとき

## 長期間ご使用にならないとき

- (1) 4～5時間、送風運転して室内ユニット内部を乾燥させる。



- (2) 室内・室外ユニットの電源を切る。

## 再度使い始めるとき

- 下記作業(1)～(4)の点検を行い、異常のないことを確認後、電源を入れてください。

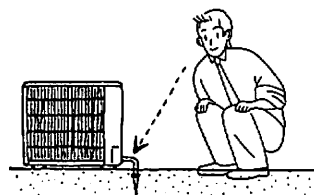
- (1) フィルターを清掃して、取付ける。



- (2) 室内・室外ユニットの吹出口・吸入口がふさがれていないことを確認する。



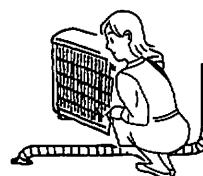
- (3) アース線が外れていないことを確認する。  
室内ユニットにも取付けてある場合があります。



### △注意

アース線はガス管・水道管・避雷針・電話アース線に接続しないでください。アース工事に不備があると、感電、発煙、発火およびノイズによる誤作動の原因になります。アース工事を行う場合は販売店にご相談ください。

- (4) ドレンホースの折れ曲がり、先端の持ち上がり、詰まりなどのないことを確認する。



- (5) 運転開始の12時間以上前から必ずエアコンの電源を「入」にする。

# 「故障かな？」と思ったら

## ●動かない！ .....

リモコンの運転表示が点灯しない。

■電源が入っていないことが考えられます。電源をご確認ください。  
ユニットの電源が入っていないと、リモコンに通電表示（●）が点灯しません。

リモコン表示部に“集中管理中”の表示がでている。

■運転操作設定を遠方（外部）入力にしている場合に表示します

リモコンの運転表示が点灯するが、室外ユニットが運転しない。

■室内ユニット、もしくは室外ユニットへデマンド入力されている場合、室外ユニットが運転しません。

## ●勝手に動き出した！ .....

運転・停止ボタンを押さないのに動き出した。

■リモコンで入タイマー運転を設定されていると指定された時刻に自動的に運転を開始します。  
■遠方発停入力にてON操作した場合に運転を開始します。  
■電源発停機能に設定している場合、室内ユニットの電源を入れると自動的に運転を開始します。  
■停電自動復帰機能に設定している場合は、運転中に停電または電源を切ったとき電源を入れると、自動的に運転を開始します。  
※電源発停機能および停電自動復帰機能を使用しない場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

## ●勝手に停止した！ .....

運転・停止ボタンを押さないのに停止した。

■リモコンで切タイマー運転を設定されていると指定された時刻に自動的に運転を停止します。運転・停止ボタンを押して運転を再開してください。  
■遠方発停入力にてOFF操作した場合に運転を停止します。  
■遠方発停入力を重複して入力すると運転を停止します。

## ●運転が止まらない！ .....

停止ボタンを押したのに停止しない。

■暖房運転中に停止ボタンを押されると、余熱排除のため約1分間、室内ファンが回ることがあります。  
■ペーパーパン加湿器を組込んだ場合、水蒸気発生防止のため約3分間、室内ファンが回ることがあります。  
■室内ユニットの設定によっては、余熱排除のため、運転停止後約3分間室内ファンが回ることがあります。さらに別売ペーパーパン加湿器を組込んだ場合は、最大約6分間室内ファンが回ることがあります。

## ●よく冷えない、暖まらない！ .....

よく冷えない。よく暖まらない。

■温度調節を確認して、設定温度を調節してください。  
■フィルターが汚れ、目詰まりして風量が低下している場合は、フィルターの清掃をしてください。  
■室内ユニットの吹出口・吸込口が塞がれている場合は、室内ユニット周囲空間を広く開けてください。

再運転のために停止後すぐに運転・停止ボタンを押したがすぐ冷房（暖房）運転しない。

■空調機を保護するため、マイコンの指示で止まっています。再運転をした場合は、冷房（暖房）運転するまで約3分間お待ちください。

## ●音がする！ .....

水の流れるような音や時々“プシュ”と音がする。

■ユニット内部の冷媒が流れている音や、冷媒の流れが切換わる時の音です。異常ではありません。  
※もし気になるような音の場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

“ピシッ、ピシッ”という音がする。

■温度変化で部品などが膨張・収縮して、こすれる音です。異常ではありません。  
※もし気になるような音の場合は、お買い上げ販売店にご相談ください。

## ●水蒸気・水（室内ユニット）が出る！ .....

室内ユニットより白い霧状の水蒸気がでる。

■室内の温湿度が高い場合、運転の始めにこのような現象が起こる場合があります。異常ではありません。  
■霜取運転時、冷気が下りてきて霜状に見えることがあります。

室外ユニットより水・水蒸気がでる。

■冷房時に冷えた配管や配管接続部に水滴がつき滴下するためです。  
■暖房時に熱交換器についた水が滴下するためです。  
■霜取時に熱交換器についた水が蒸発し、水蒸気がでることがあります。

## ●すぐに風が出てこない！ .....

暖房運転にしたとき、すぐに風がでない。

■十分に暖かな風をおとどけするための準備中です。  
リモコンに“暖房準備中”が表示されます。そのままお待ちください。

## ●暖房中運転、運転が止まる！ .....

暖房運転中、設定温度になっていないが運転が止まる。

■外気温度が低く、湿度が高いときに室外ユニットに霜が付きます。この霜を溶かしています。そのまま約7分ほどお待ちください。

## ●リモコン設定および表示について .....

リモコンのタイマー運転がセットできない。

■スケジュールタイマーが接続されている場合は、スケジュールタイマーでセットしてください。

リモコンに“PLEASE WAIT”の表示がでる。

■初期設定（約5分）を行っているためです。そのままお待ちください。停電からの復帰時や室内ユニットまたは室外ユニットの電源を入切した場合など表示します。

リモコンにエラーコードが表示される。

■自己診断機能が作動してエアコンを保護しています。  
※自分では絶対に修理しないでください。エアコンの電源を切り、お買い上げの販売店に製品名・リモコン表示内容を連絡してください。

# 保証とアフターサービス

- この製品は日本国内用ですので、日本国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。  
This appliance is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.
- ご不明な点や修理に関するご相談はお客様相談窓口（別添）にお問い合わせください。
- 機器予防保全の目安【保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

下記は、以下のご使用条件の場合です。

- 頻繁な発停のない、通常のご使用状態である事。（機種によって異なりますが、通常のご使用における発停の回数は、6回／時間以下を目安としています。）
- 製品の運転時間は、10時間／日、2,500時間／年と仮定しています。  
また、下記の項目に適合する時には、「保全周期」および「交換周期」の短縮を考慮する必要があります。  
①温度・湿度の高い場所、あるいはその変化の激しい場所でご使用される場合。  
②電源変動（電圧、周波数、波形歪み等）が大きい場所でご使用される場合。（許容範囲外での使用はできません）  
③振動、衝撃が多い場所に設置されご使用される場合。  
④塵埃、塩分、亜硫酸ガスおよび硫化水素などの有害ガス・オイルミスト等良くない雰囲気でご使用される場合。  
⑤頻繁な発停のある場合、運転時間が長い場合。（24時間空調等）

表-1. 「点検周期」および「保全周期」の一覧

主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]	主要部品名	点検 周期	保全周期 [交換または修理]
圧縮機	1年	20,000時間	膨張弁	1年	20,000時間
モーター (ファン、ルーパー、ドレンポンプなど)		20,000時間	バルブ (電磁弁、四方弁など)		20,000時間
ベアリング		15,000時間	センサー (サーミスター、圧力センサーなど)		5年
電子基板類		25,000時間	ドレンパン		8年
熱交換器		5年			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。  
注2. この保全周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、保守行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。  
また保守点検契約の内容によっては本表よりも、点検・保全の周期が短い場合があります。

- 定期点検実施の場合でも予期できない突発的偶発故障が発生する事があります。この場合、保証期間外での故障修理は有償扱いとなります。
- 補修用部品の保有期間について  
このエアコンの補修用部品の最低保有期間は、製造打ち切り後9年間となっています。  
当社はこの基準により補修用部品を調達したうえ修理によって性能を維持できる場合は、お客様のご要望により有償修理を実施致します。
- 電気部品に絶対に水（洗浄水等）をかけないでください。感電、発煙、発火の原因になります。

## ■消耗部品の交換周期目安【交換周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。】

表-2. 「交換周期」の一覧

主要部品名	点検 周期	交換周期	主要部品名	点検 周期	交換周期
ロングライフフィルター	1年	5年	ヒューズ	1年	10年
高性能フィルター		1年	加湿エレメント		5年
ファンベルト		5,000時間 注3	クランクケースヒーター		8年
平滑コンデンサー		10年			

- 注1. 本表は主要部品を示します。詳細は保守点検契約に基づいて確認してください。  
注2. この交換周期は、製品を長く安心してご使用いただくために、交換行為が生じるまでの目安期間を示していますので、適切な保全設計（部品交換費用の予算化など）のためにお役立てください。  
注3. ファンベルトは定期的な調整が必要です。詳細は33ページをご参照ください。

- エアコンに使用されている冷媒は安全です。冷媒は通常漏れることはありませんが、万一冷媒が室内に漏れ、ファンヒーター、ストーブ、コンロ等の火気に触れると、有毒ガスが発生する原因になります。冷媒漏れの修理の場合は、漏れ箇所の修理が完全に行われたことをサービスマンに確認してください。

## ■アフターサービスご契約のおすすめ

- 保守契約（有料）いただければ、専門のサービスマンがお客様に代わって保守点検を致します。万一の故障時も早期に発見し適切な処置を行う事が出来ます。

## ■保証書について「保証期間は、お買い上げ日または据付日または試運転完了日から起算して1年間です。」

- 保証書はお買い上げの店で所定事項を記入しお渡ししますので、記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。
- 保証期間中、万一故障した時は、お買い上げの店または指定のサービス店にご連絡ください。  
保証書の記載事項に基づいて1年間は無償修理致します。[保証期間経過後の修理は有償になります。]  
保証期間中でも有償になる場合もありますので、保証書をよくお読みください。
- 良好な状態で長く安心してご使用いただくために、お客さまに実施していただく日常点検（フィルター清掃など）以外に専門技術者による定期的な保守点検を実施してください。  
標準的な保守点検の、「点検周期」および定期点検に伴う「保全周期」[主要部品の交換・修理実施周期]は、表-1を目安にされると便利です。また、代表的「消耗部品」の例を表-2に示します。  
なお、保守点検の内容は契約会社によって若干異なる場合がありますので、契約時によくお確かめください。

## ■移設および廃棄について

- 転居などでエアコンを移動再設置する場合は専門の技術が必要ですので、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。
- エアコンを廃棄される時は冷媒の回収などが必要ですので、お買い上げの店またはメーカー指定のお客様相談窓口にご相談ください。

# 移設・工事・点検について

## ■移設について

- ①増改築・引越しのためエアコンを取外したり再据付けをする場合は、移設のための専門の技術や工事の費用が必要になりますので、あらかじめ販売店にご相談ください。
- ②据付けや移設時に冷媒を追加充てんする場合は、指定冷媒以外のものを混入させないでください。

## ■設置場所について

- ①設置・移設する場合は、販売店または専門業者にご相談ください。
- ②次の場所への据付けは避けてください。

- |                              |                     |
|------------------------------|---------------------|
| ・可燃性ガスの漏れるおそれがあるところ          | ・粉や蒸気が多量に発生するところ    |
| ・酢（酢酸）を多量に使用するところ            | ・油煙のたちこめるところ        |
| ・海浜地区等塩分の多いところ               | ・湿気の多い場所            |
| ・温泉地などの硫化（イオウ系）ガスの発生するところ    | ・高周波加工機のあるところ       |
| ・酸性の溶液を頻繁に使用するところ            | ・特殊なスプレーを頻繁に使用するところ |
| ・炎の近くや溶接時のスパッターなど火の粉が飛び散るところ |                     |

など、エアコンの周囲雰囲気等特殊な場所で使用しますと、多くの場合エアコンの故障のもとになります。  
詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。

- ③室内ユニットは必ず水平に据付けてください。水たれなどの原因となります。
- ④病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズ発生源を遮断して施工してください。

## ■保守点検契約のおすすめ

- エアコンを数シーズンご使用になりますと内部が汚れ、性能が低下することがあります。ご使用状態によっては臭いが発生したり、ゴミ、ホコリなどにより除湿水の排水が悪くなることがあります。通常のお手入れとは別に保守点検契約（有料）をおすすめします。

## ■電気工事について

- ①電気工事は、電気工事士の資格がある方が「電気設備に関する技術基準」「内線規程」および据付工事説明書に従って施工してください。
- ②電源はエアコン専用の回路を設けているか販売店にご確認ください。他の電気製品と回路を共用しますと、ブレーカーやヒューズが切れることがあります。
- ③必ずアースを取付けてください。  
詳しくはお買い上げの販売店にご確認ください。
- ④必ず漏電ブレーカーを取付けてください。詳しくはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ⑤ブレーカー・ヒューズなどは正しい容量のものをご使用ください。

## ■騒音にもご配慮を

- ①据付けにあたっては、エアコンの質量に十分耐え、騒音や振動が増大しないような場所をお選びください。
- ②室外ユニットの吹出口からの冷温風や騒音が隣家の迷惑にならないような場所をお選びください。
- ③室外ユニットの吹出口の近くに物を置きますと、性能低下や騒音増大のもとになりますので、吹出口付近には障害物を置かないでください。
- ④エアコンをご使用中、異常音がする場合などは、お買い上げの販売店にご相談ください。

# 仕様

## 製品仕様表

(標準仕様)

50/60Hz													
項目	形名	室内ユニット		室外ユニット		室内ユニット		室外ユニット		室内ユニット		室外ユニット	
		ASVP670HA1	AUCV(S)P280HA1	AUCV(S)P400HA1	ASVP800HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P450HA1	ASVP1120HA1	AUCV(S)P335HA1x2#	AUCV(S)P450HA1			
電源		三相200V 50/60Hz											
冷房能力 (最大) (kW)		60.0 (67.0)				71.0 (80.0)				100 (112)			
暖房能力 (最大) (kW)		63.0 (71.0)				80.0 (90.0)				112 (126)			
外形寸法	高さ (mm)	1830	1650	1650	1830	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650
	幅 (mm)	1750	920	920	1750	920	1220	1825	920	1220	1825	920	1220
	奥行 (mm)	1064	760	760	1064	760	760	1333	760	760	1333	760	760
風量	(m³/min)	210	185	185	260	185	225	360	185	225	360	185	225
騒音値 (dB)	冷房	63	62		65	63.5		68	64.5		68	64.5	
	暖房												
製品質量/台	(kg)	410	185	210	425	210	240	600	210	240	600	210	240

項目	形名	室内ユニット			室外ユニット			室内ユニット			室外ユニット		
		ASVP1400HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P500HA1x2#	ASVP1600HA1	AUCV(S)P400HA1x2#	AUCV(S)P450HA1x2#	ASVP1400HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P500HA1x2#	ASVP1600HA1	AUCV(S)P400HA1x2#	AUCV(S)P450HA1x2#
電源		三相200V 50/60Hz											
冷房能力(最大)(kW)		125.0(140)			140(160)			125.0(140)			140(160)		
暖房能力(最大)(kW)		140.0(160)			160(180)			140.0(160)			160(180)		
外形寸法	高さ(mm)	1852	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650
	幅(mm)	1825	920	1220	2045	920	1220	1825	920	1220	2045	920	1220
	奥行(mm)	1333	760	760	1333	760	760	1333	760	760	1333	760	760
風量	(m <sup>3</sup> /min)	450	185	225	520	185	225	450	185	225	520	185	225
騒音値(dB)	冷房	69	66			69	66.5			69	66.5		
	暖房												
製品質量/台	(kg)	650	210	240	700	210	240	650	210	240	700	210	240

(異電圧仕様)※受注対応

項目		室内ユニット		室外ユニット		室内ユニット		室外ユニット		室内ユニット		室外ユニット	
		ASVP670HA1	AUCV(S)P280HA1	AUCV(S)P400HA1	ASVP800HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P450HA1	ASVP1120HA1	AUCV(S)P335HA1x2#	AUCV(S)P450HA1			
電源		三相380V, 400V, 415V 50Hz/400V, 415V, 440V 60Hz											
冷房能力 (最大) (kW)		60.0 (67.0)				71.0 (80.0)				100 (112)			
暖房能力 (最大) (kW)		63.0 (71.0)				80.0 (90.0)				112 (126)			
外形寸法	高さ (mm)	1830	1650	1650	1830	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650
	幅 (mm)	1750	920	920	1750	920	1220	1825	920	1220	1825	920	1220
	奥行 (mm)	1064	760	760	1064	760	760	1333	760	760	1333	760	760
風量 (m³/min)		210	185	185	260	185	225	360	185	225	360	185	225
騒音値 (dB)	冷房	63	62		65	63.5		68	64.5		68	64.5	
	暖房												
製品質量/台 (kg)		420	205	230	435	230	260	610	230	260	610	230	260

項目	形名	室内ユニット			室外ユニット			室内ユニット			室外ユニット		
		ASVP1400HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P500HA1x2#	ASVP1600HA1	AUCV(S)P400HA1x2#	AUCV(S)P450HA1x2#	ASVP1400HA1	AUCV(S)P400HA1	AUCV(S)P500HA1x2#	ASVP1600HA1	AUCV(S)P400HA1x2#	AUCV(S)P450HA1x2#
電源		三相380V, 400V, 415V 50Hz/400V, 415V, 440V 60Hz											
冷房能力(最大)(kW)		125.0(140)			140(160)			125.0(140)			140(160)		
暖房能力(最大)(kW)		140.0(160)			160(180)			140.0(160)			160(180)		
外形寸法	高さ(mm)	1852	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650	1852	1650	1650
	幅(mm)	1825	920	1220	2045	920	1220	1825	920	1220	2045	920	1220
	奥行(mm)	1333	760	760	1333	760	760	1333	760	760	1333	760	760
風量	(m <sup>3</sup> /min)	450	185	225	520	185	225	450	185	225	520	185	225
騒音値(dB)	冷房	69	66			69	66.5			69	66.5		
	暖房												
製品質量/台	(kg)	660	230	260	710	230	260	660	230	260	710	230	260

注1.上記仕様値は標準条件での値です。風量機外静圧を変更しますと、能力、騒音値も変化します。

注2.上表の騒音値は、A特性です。

注3.外形寸法・風量・製品質量は一台あたりの値を示します。

注4.室内形名P1600形の室外構成ユニットは、(P400形+P450形)×2の2冷媒系統です。

## 別売部品

**床置形** ※P1120・1400・1600形は、受注対応となります。

### ●補助電気ヒーター (P670, 800形のみ)

ユニット内に組込んで、配線工事を行うことで暖房運転補助を行います。

### ●加湿器 (ペーパーパン式・蒸気スプレー式・透湿膜式)

暖房のときは室内の湿度が下がります。健康のためにも、家具や調度品などの乾きすぎをさけるためにも、適度な加湿が必要です。加湿器を組込むことにより室内を適度な湿度に保つことができます。冷房運転での加湿はできません。

### ●その他

圧力計・進相コンデンサー・遠方表示キット・遠方操作キットなどを用意しています。

(上記別売部品は、機種により組込みできない場合があります。詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください。)



# MEMO

---

# MEMO

---

## 愛情点検



### ●長年ご使用のエアコンの点検を!

エアコン補修用性能部品の最低保有期間は、製造打切り後9年です。

ご使用の際、  
このようなことは  
ありませんか?

- 運転音が異常に大きくなる。
- 室内ユニットから水が漏れる。
- 電源が頻繁に落ちる。
- その他の異常や故障がある。

ご  
使用  
中  
止

故障や事故防止のため、電源  
を切り、必ず販売店に点検・  
修理をご相談ください。

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- ・エアコンのタイプ :
- ・エアコンの形式名 :
- ・ご購入日 :
- ・異常の内容 : できるだけ詳しく。エラーコードが点滅したときはエラーコードをメモしてください。
- ・ご住所 :
- ・ご氏名 :
- ・電話番号 :
- ・訪問ご希望日時 :

#### ■お客様メモ

ご購入店名 :

電話番号 :

担当者 :

ご購入日 :                      年                      月                      日

#### お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお、転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は、下記のお客様相談センターにご相談ください。(電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承下さい。)

三菱重工空調システム株式会社 サービス本部

サービスフロントセンター(修理受付・部品・技術相談) ☎0120-975-365



冷熱事業本部 〒452-8561 愛知県清須市西枇杷島町旭3-1

PRC012A001  
WT05744X01